

# みんなくりポジトリ

国立民族学博物館学術情報リポジトリ National Museum of Ethnology

## 国立民族学博物館蔵 篠田 統 資料目録 I

メタデータ	言語: ja 出版者: 公開日: 2010-02-26 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 石毛, 直道 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10502/3475">http://hdl.handle.net/10502/3475</a>

## アンケートとレポート

### [解説]

多岐にわたる先生の日本の飲食に関する研究業績のなかで、とくに力をいれたとおもわれるのが、鮓、餅・雑煮、酒に関する研究である。これらの食品はいずれも米を原料とするものであり、米をめぐる日本文化についての先生の考えは、『増訂 米の文化史』（社会思想社 1977年）に集大成されている。

先生のライフワークのひとつであった米に関する食品の研究にあたっては、文献的研究、現地調査のほかに、大規模なアンケート調査をおこなっている。その結果のおおくはフィールド・ノートとおなじ体裁のB5判の手製本で保存されている。また、これらのトピックに関連する事項をテーマとして学生にレポートを提出させて、その結果を地方別にまとめて手製本にしたものも残されている。

ここでは、これらの資料を、1 食物関係（191～256頁）、2 酒造関係（256～264頁）、3 その他（264～268頁）、の3部にわけて目録をあげることにする。

### 1 食物関係

アンケート結果を製本したもののタイトルには、「鮓」、「鮓と雑煮」、「鮓と正月料理」の3種類がある。いずれも、鮓、雑煮のつくりかたを中心に、年中行事と食物の関係を調査しているものである。タイトルはことなっても、調査票の項目には共通するもののおおい。また、おなじタイトルでまとめられたものなかでも、べつの調査票を使用している場合がある。活版印刷のふんもあるが、調査票のおおくは孔版（ガリ版）印刷でつくられている。長期間にわたる調査の過程で調査項目を訂正しながら、あたらしく孔版を切っては改訂版をだしたためであろう。細部での若干のちがいはあるが、調査票を大別すると、[凡例]の項で例示するA～Oの15形式に類型化される。

調査票を使用して収集した資料のほかに、鮓、雑煮、行事食などに関連して学生たちに提出させたレポートを合本したものがある。先生がさまざまな大学に出講したさいに宿題として課したものがおおいようであるが、それを学生の出身地別に整理したものである。したがって、アンケートとレポートが一体となって活用されることが望ましく、アンケートの部とレポートの部を分離せずに、両方を一緒に地域別に配列することとした。

これらの調査は昭和20年代終りから40年代はじめにかけておこなわれたもので、そ

れは日本人の食生活から地方色が消えていく寸前の時期にあたる。全国的な規模でおこなわれたこのアンケート調査の結果は、日本の食事文化の地域性をしめす貴重な資料となろう。先生も大部のアンケートの全部を利用しての論考はされていないようである。この大量のデータを再利用するためにはコンピュータを駆使した整理が必要であろう。

[凡例]

1) 配列

アンケート票、レポートともに合本単位（製本されずに袋入りの資料は袋を単位に）に、日本列島を北から南へくだるように地域別の配列をしてある。府県単位に北からならべたのであって、おなじ府県のなかでの配列順にはとくに原則をもうけていない。

整理番号 153 以後は2 県以上にまたがるものを北から南へ配列してある。このさい、それぞれの合本に記されている複数の地域のなかから、もっとも北に位置するものを代表として配列順をきめた。

2) タイトル

合本の背表紙に記された題名（袋入り資料の場合は袋に書かれた題名）をそのままタイトルとした。

3) [ ]

[ ] 内は原本にはなく編者が記した事項である。

4) アンケート調査票の形式

アンケートにはA～Oの15形式の調査票が使用されている。それぞれの合本単位に、どの形式の調査票によるアンケートかわかるように、形式名を記入してある。調査票の形式を右頁以後に例示しておく。

形 式 A

正月とお祭り

家の職業

		県	郡市	町字	昭和	年	月調	
正月 雑煮	調 味		清シ汁	赤ミソ汁	白ミソ汁	小豆善哉	ダシの種類	
		元旦						
		2日						
		3日						
	餅 について		小丸	もちのしもち	ち栗もち等	生のまま	ゆでて焼いて	シンコもちを入れない
		元旦						
		2日						
		3日						
	煮 具 (汁の夾)	根菜	里芋	大根	人参	午茷		
		青み	三ツ葉	ほうれん草	芹	海苔		
		加工品	白豆腐	焼豆腐				
		魚	ぶり	鯛				
加工品		数の子	鯉ぶし					
鳥獣		鶏	鴨					
理	宝(鳥台)	大豆	つくね豆	洗米				
	来(宝)	橙	柿	昆布				
	煮	くろまめ	人参	午茷	蒟蒻	豆腐	数の子 田作り	
		特にきまりものなし						
	七草粥	作る日	7日	入れる品物の名				
	小豆粥		15日					
畑(帳)初め		日						
骨正月		20日						
祭 礼 料 理	神社祭の日	神社名	祭神					
		月	日より	月	日まで			
	主食	赤飯 (強飯)	小豆飯	五月飯	餅			
	すし	五目鮓	巻鮓	押鮓	鯖鮓			
	その他							
間食	甘酒	あん餅	ぜんざい					
祭礼に 付する 行事	みこし	太鼓	鉦	自家の宗教 天台 真言 禪(臨済 曹同) 浄土 日蓮 真宗(門徒) 神徒 天理教 キリスト教 その他				
	踊り	( )		寺の名 寺   所在地 同字内、同町村、他町村				

該当事項を○で囲み、適宜書き込み又は書き足しをして下さい。

すしについて

この家の主婦の出身地		県	郡	市	町	字
	この地方での呼び方(別名)	すし飯に塩や酢の他に砂糖を入れるか	使用する魚とその加工品(カマボコ)	野菜及乾物(高野豆腐筴など)	その他	
(ち)五目(す)し						
巻(の)す(り)し(巻)						海苔の他に次のもので巻く イ. 昆布 ロ. 青のり ハ. 玉子焼 ニ.
(油)稲荷(す)し		中に入れるのは イ. 白めし ロ. 五目めし ハ. 具(午粍など)をまぜる				油揚げの切り方は イ. 3角形 ロ. 4角形 ハ. うらがえて使う
(箱)押(ず)ず(し)						
握(り)す(し)						
(卵)オカラ(花)す(し)						
(く)馴(れ)す(し)						魚と飯をつけておく期間 イ. 2~3日 ロ. 5~6日 ハ. 7~14日 ニ. 数カ月 ホ.
魚(野)入(菜)と(麴)と(を)す(し)						同上 イ. 2~3日 ロ. 5~6日 ハ. 7~14日 ニ. 数カ月 ホ.
魚(の)姿(す)し						
そ(の)他						
スニにそえる植物の種類	竹の皮 笹の葉 シダの葉 柿の葉 バラン 茗荷の葉 南天の葉 (その他)					

昔作って今作らないとか、逆に近年から作り出したのは右端の〔その他〕の欄にしるして下さい。



5. 料理方法について、何時もよくする方法の順に番号をつけて下さい。

- |          |          |          |
|----------|----------|----------|
| イ. 魚類    | ロ. 獣肉類   | ハ. やさい類  |
| ( )煮つけ   | ( )煮る    | ( )煮きこみ  |
| ( )焼く    | ( )いためる  | ( )いためる  |
| ( )生でたべる | ( )油であげる | ( )ゆでる   |
| ( )油であげる | ( )焼く    | ( )酢のもの  |
| ( )酢のもの  | ( )その他   | ( )生でたべる |
| ( )その他   |          | ( )その他   |

6. 調味料について—現在、家の台所にあるものに○印をつけて下さい。

塩 味噌 醤油 酢 食用油 バター類 ソース ケチャップ  
 マヨネーズ・ソース こしょう 芥子 カレー粉 砂糖  
 化学調味料(味の素や旭味など) その他( )

・主な調味料の一ヶ月大体の使用量はどのくらいですか。

塩 \_\_\_\_\_ 味噌 \_\_\_\_\_ 醤油 \_\_\_\_\_ 砂糖 \_\_\_\_\_  
 その他 \_\_\_\_\_

7. 嗜好調査—好き・嫌いに人数を記入して下さい。

	まぜずし	きつねずし	まきずし	にぎりずし	カレーライス	親子丼	すきやき
好							
嫌							
	うどん	そうめん	パン	かまぼこ	たまご	油あげ	とうふ
好							
嫌							
	さかな	にく類	バター類	ソーセージ・ハム	さし身	牛乳	山羊乳
好							
嫌							

8. お盆のごちそう—○でかこんで下さい。又はその他記入して下さい。

・3日間をとおして仏さんにお供えするものをあげて下さい。

はすの葉に うり はす ほーずき きび ささげ 柿 里芋  
 (小さいの葉)  
 お菓子(七色)

・日によってかわった料理をお供えしますか。

13日の夜のごちそう	
14日の朝	〃
昼	〃
おやつ	
15日の朝	〃
昼	〃
おやつ	
夜	〃
見送りの時	

・盆の仏等にだけ使用する食品がありますか。

ソーメン すいか

形 式 C

慣行食品調査票										該当する欄又は項目に○をつけて下さい (特に多いものは◎稀に作るものには△を)					
お正月の煮御馳走	みそ汁	清し汁	小豆ぜんざい	鳥獣を入れる	魚を入れる	生魚を入れない	頭芋	大豆根	三ツ葉	その他葉菜	その他	削りかつを	元日だけ作る	三ヶ日作る	
祭礼の走	祭礼の季節			餅	だんご	五目ずし	鯖ずし	その他	調査地	府県	郡市	町字			
	春	夏	秋										冬		
おすしは家庭で作るは	鮓を作る時期				入れる魚の種類				漬けこむ期間						
	祭礼	節正	旬月	来その	客他	赤身の魚	白身の魚	ジャコ	その他使う魚の名を入れる	当日	一夜	二三日	十日以上	日以内	それより長く
五目ずし (バラズ)															
巻きずし (のりま)															
いなげずし (あげずし)															
押しずし (箱ずし)															
鯖ずし (きずし)															
イツナシ等 の姿ずし															
海魚のしなれずし															
川魚のしなれずし															
魚と糀の鮓															
おからずし (とうずし)															
そのギ 他															

\* 変わったものは名前をかき入れて下さい。



形 式 D

- 1 郷里の住所 府 市 町 部落  
 県 郡 村
- 2 正月の雑煮は（元日だけ 3ケ日だけ 5日まで）作る。  
 a. 味ソ汁 清し汁 小豆ぜんざい キナコモチ ナットウモチ  
 正月の雑煮には  
 b. 鳥獣肉を入れる 魚を入れる 生臭物はいれない  
 c. 頭イモ ミツバ 大根 蕪 人参 トウフ 鯉節(ふりかける) その他
- 3 祭礼の御馳走は  
 a. 祭礼は 春, 夏, 秋, 冬  
 b. モチ ダンゴ 五目ズシ 五目メシ 鯖ズシ 其の他を作る
- 4 貴方の郷里では家庭でどんな“スシ”を作りますか

	祭 節 遠 来 随	礼 旬 足 客 会	月 山 合 時	魚の種類は(赤身 白身 チリメンジャコ) その他使う魚の名
五目ズシ(バラズシ)				
マキズシ(ノリマキ)				
イナリズシ(キツネズシ)				
イシズシ(大阪ズシ)				
ニギリズシ(東京ズシ)				
鯖ズシ(キズシ)				
姿ズシ				
ナレズシ				
魚と野菜とコウジのスシ				
オカラを入れるスシ				
其の他				

- 5 五目ズシの材料にどんなものを使いますか。  
 サバ チリメンジャコ ハナガツオ タマゴヤキ カンピョウ シイタケ ユバ  
 コウヤドウフ アゲドウフ コンニャク ズイキ ダイコン ゴボウ コイモ  
 ニンジン ホウレンソウ ミツバ その他( ) 薬味にショウガをふる
- 6 鯖ズシに就いて  
 鯖ズシは 普通に 稀に作る 全く作らない
- a. 材料  
 塩鯖 塩鯖を塩出しして 生さば 他の魚(イワシ, アジ, フナ, アユ)
- b. 漬け方  
 どの位の期間漬けますか 当日 一夜 二~三日 十日以内  
 どうして漬けますか 酢 塩 酒 その他
- c. 圧をする時何で包みますか 竹の皮 笹の葉 バラン、 その他

篠田統資料目録 I (アンケートとレポート)

7 馴れずしに就いて

馴れずしは 普通に, 稀に作る, 全く作らない

a 材料

海魚(サバ, サケ, ニシン, ハタハタ, その他)で作る。

川魚(フナ, コイ, ワタカ, アユ, マス, ウナギ)で作る。

b 漬け方

どの位の期間漬けますか

2~3日, 10日以内, 1月位, 3ヶ月位, 6ヶ月位, 1年以上

どうして漬けますか

米飯 コウジ 塩 酒 その他

(該当項目又は欄に○印をつける, 特に多いものは◎, 稀に作るものは△をつけて下さい)

京都学芸大学 動物学研究室 川勝 正彦

慣 行 食 品 調 査 票

此の調査は食生活研究の一部として, 全国的に“スシ”の分布を知るために実施しているものです。

貴方の御郷里ではどのような“スシ”を作っておられるでしょうか御手数ですが調査項目にお答え下さい。又此の調査項目にない様な珍しい“スシ”とか, “スシ”に関する些細な事柄でも御気付の点を余白に記入して頂ければ幸甚に存じます。

形 式 E

慣 行 食 品 調 査 票 (祭礼の部)						昭和	年調
県		郡 市		村 字		姓 名	
氏神	神社		祭神		寺院		寺(院)
							宗
祭     禮	日 時	月 日		月 日		月 日	
	神 興	なし・有り； 基 その種類					
	曳山、山鉦類 車	なし・有り；その特徴					
	太 鼓	なし・有り；動かさぬ、曳く、かつぐ : 大きさ					
	舞 踊	なし・有り；踊る 男・女・童・青年・壮年・老人 場所 宮・道中・特定の所人					
	音 楽	なし・有り；歌、大太鼓、小太鼓、笛、小鼓、ささら、其他					
そ の 他							
祭りの料理	料 理	本膳、すき焼(肉、鳥)、煮 <sup>メ</sup> など、小豆飯、強飯 <sup>オコシ</sup>					
	す し	五目鮓、巻きすし、押鮓、稻荷鮓、鯖鮓、其他 ( )					
	其 他	餅 (そのまま、餠で包む、餠を包む)、甘酒、団子					
鮓  の  作  り  方	五目(ばら)鮓(散らし)	魚・生臭き物	野菜・乾物類	調味料	酢 塩 砂糖	飯の加減	軟く 中 硬く
	巻き(の)すし(巻)	同	同	同	酢 塩 砂糖	同	軟く 中 硬く
	押し(型)ぬき鮓	同	同	同	酢 塩 砂糖	同	軟く 中 硬く
	稲荷(狐、あげ)鮓	油揚	三角に切る・矩形に切る・裏返す		めし	酢めし・牛蒡・五目めし	
鯖 鮓	魚の種類	漬けてこむ期間	即日・1夜・数日	鮓を包む植物		竹ノ皮・昆布・バラ	
姿 鮓			即日・1夜・数日			竹の皮・バラ・笹	
馴れ 鮓			数日・数週・数月			竹の皮・バラ・柿の葉・笹・ソウグ	
おからを入れるもの ( ) : <input type="checkbox"/>				薬味			
野菜や桃を入れるもの ( ) : <input type="checkbox"/>				野菜			

形 式 F

下記の項目にお答え下されば幸甚に存じます  
 （該当項目には○印をつけて下さい）

- 1 住所 郡 村 部落
- 2 貴方の所ではどんなスシを作りますか、又どういう時に作りますか。

	五目ズシ （チバラシズシ）	カヤク飯	鯖ズシ	フナズシ	アユズシ	イワシズシ	ハコズシ	ニギリズシ	マキズシ
祭 礼(月日)									
婚 礼									
集 会・会 合									
遠 足・遊 山									
葬 式									
随 時									

- 3 五目ズシの材料にどんなものを使いますか  
 サバ チリメンジャコ ハナガツオ タマゴヤキ カンピョウ シイタケ ユバ  
 コウヤドウフ アゲドウフ コンニャク ズイキ ダイコン ゴボウ コイモ  
 ニンジン ホウレンソウ ミツバ ソノ他（具体的に）（ ）（ ）
- 4 ニギリズシの材料にどんなものを使いますか  
 タコ イカ サバ イワシ トリガイ（マテ） カイバシラ タマゴヤキ ソノ他（ ）  
 アカガイ
- 5 鯖ズシに就いて
- a. 材 料 塩サバ 塩サバを塩出して 生サバ 他の魚 {常に 時に} フナ アユ イワシ
- b. 漬 け 方 どの位の時間漬けますか 時間 日間位  
 どうして漬けますか 酢 柿酢 塩 酒 ソノ他（ ）
- c. 圧をする時、何で包みますか。  
 竹の皮 笹の葉 バラン ソノ他（ ）

どうも有難うございました。

7 狎れずしに就いて

狎れズシは 普通に, 稀に作る, 全く作らない

a. 材料

海魚(サバ, サケ, ニシン, ハタハタ, その他)で作る。

川魚(フナ, コイ, ワタカ, アユ, マス, ウナギ)で作る。

b. 漬け方

どの位の期間漬けますか

2~3日, 10日以内, 1月位, 3ヶ月位, 6ヶ月位, 1年以上

どうして漬けますか

米飯, コウジ, 塩, 酒, その他

(該当項目又は欄に○印をつける, 特に多いものは◎, 稀に作るものは△印をつけて下さい。)

京都学芸大学 動物学研究室 川勝 正治

慣 行 食 品 調 査 票

此の調査は食生活研究の一部として、全国的に“スシ”の分布を知るために実施しているものです。

貴方の御郷里ではどのような“スシ”を作っておられるでしょうか。御手数ですが調査項目にお答え下さい。又此の調査項目にない様な珍しい“スシ”とか、“スシ”に関する些細な事柄でも御気付の点を余白に記入して頂ければ幸甚に存じます。

形 式 G

播州赤穂方面では、イナ・コノシロ等で 半馴スシを作る ④に塩及酢をし 之を姿スシにつ  
 け 5—10日おいて喰べる（中略）この半馴スシの東の分布は、どこかどこまでか きゝたいの  
 だ 網干は作る 飾广は作る 作らぬの両説あり どこでは作る 作らぬ どこでは数年（数  
 十年）前は作った（中略）その他スシの類 ソレを作る機会（祭 吉日 遠足等）作り方（特に  
 材料）など 判るだけ 教えてほしい 郡村 出来れば字も知らしてほしい（原文寫）

上記のすしを	現在	作る	
	昔	作った	年前頃
		作らない	

不要の部分//で抹消

普通のすし 巻すし 箱すし 五目すし にぎりすし さばすし を作る  
 作らぬものは抹消

特殊のすし	名称	材料
	作り方	

作る機会

現在作る	年前作った
------	-------

県	郡	町	字
		村	

形 式 H

お料理調査

部落名 \_\_\_\_\_ 昭和 年 月

◎ お正月料理 該当に○をして下さい

1. ぞうについて

(イ) おもちは……小餅(丸もち)・切もち(のしもち)・栗もち・その他 ( )

おもちの入れ方は……生のまゝ・ゆでて・焼いて・其他 ( )

元日, 2日, 3日とも同じですか 同し, ちがう (ちがう場合は下へかいて下さい)

(ロ) 調味について

汁は……しょうゆ汁(すまし汁)・赤みそ汁・白みそ汁・あずきのぜんざい

其他 ( )

ダシは何を用いますか……

元日, 2日, 3日とちがう場合は下へかいて下さい

(ハ) ぞうにへ入れるもの

野菜・かんぶつ類……さといも・大根・人じん・ごぼう・みつば・ほうれんそう

その他……

鳥獣魚類は……ぶり・鯛・削りぶし・鶏・鴨・其他……

2. お正月のにしめにするものは

黒豆・こんぶ・ごぼう・人じん・こんにゃく・とうふ・其他……

3. 七草がゆに入れるもの……芹・水菜・ねぎ・ほうれんそう・結球白菜・人参・さといも

4. 15日正月に用いるもの……

◎ 神祭料理 神社名 \_\_\_\_\_ 祭神 \_\_\_\_\_

祭礼日……夏祭（新 月 日） 秋祭（新 月 日）

1. 主食は……白めし・赤飯・強飯・ごもく飯・餅・其他……
2. すしは……五目すし・巻ずし・板こぶずし・押ずし・すがたずし  
其他……
3. さしみは……かつお・たたき(かつお)・さば・其他……
4. くみものは……かまぼこ・高野とうふ・えび・其他……  
果物……みかん・かき・りんご・其他……
5. 菓子類……
6. その他……

◎ 婚禮料理

婚礼の時 特に用う料理を下へかいて下さい

生づくり……鯛・黒鯛・その他……

いせえび・その他……

◎ 葬式料理

葬式の時 特別に用う料理は何々ですか

こうや豆腐・あげ豆腐・しいたけ・そうめん・其他……



形 式 I

	すしの種類	地方	市販の有無	家庭で作る機会 祝事・葬祭・山遊等	材料	添付物 南天・パウ ン・ショウ ガ・つけ の等	容器 箱・皿・竹 皮・バラ ン等
混 合	ちらしずし むしずし						
巻	のりまき 玉子まき きつねずし						
にぎり							
姿ずし	さばずし						
箱ずし	箱ずし						

形 式 J

慣 行 食 品 調 査						
勤 務 校						
父兄の職業						
寺 院	宗	派	寺			
	//	//	//			
	//	//	//			
神 社	社, 祭神	祭	月	日		
	// //	//	//	//		
	// //	//	//	//		
用水の種類 主食（麦の混入割合） 主な食料品 土地で出来るもの 移入するもの						
正 月	雑 煮 七草粥 小豆粥(15日)	味噌汁 清 汁 作 る 作らぬ 作 る	小 餅 餅 餅 必ず入れる実 作 る 作らぬ	日より 日まで	必ず入れる実 時に入れる実	
節 句	三 月 五 月 七 月 九 月	十一月				
春秋	彼 岸					
祭 礼	御 馴 走 すし(種類) 甘 味 品					
す し	種 類	材 料	作 り 方	使 ぶ 機 会		
	五 目 鮓			正 月 節 句		
	巻 鮓			全 上		
	押(筥)鮓			祭		
	馴 れ 鮓			祭		
	そ の 他			祭		

形 式 K

市 町  
郡 村 字

該当項目又は該当欄に○印をつける。

I 正月の雑煮 醤油汁(清汁) 味噌汁 小豆ぜんざい。 入れる餅は II 祭禮の特別料理 餅 だんご 餅 i 生, 焼いて iii 小餅(円餅) iii 切餅 III 特に餅について (民家でふつう作る餅)。								
種 類	作 る 時 期					材 料		つくり方, その他
	祭礼	節句	吉凶	来客	その他	魚	野 菜	
五目ずし (ばらずし)								
押 ず し (大阪ずし)								
いなりずし (あげ餅)								
とうずし (おから餅)								
馴れずし								
鯖 餅								
鮎 ず し								
其 の 他								

形 式 L

家庭関係慣行食品その他調査		姓 名	
県	郡市	町村	字
土着	外来	より	
神社	祭	月 日	月 日
寺院	寺		
正月	雑煮	スマシ汁・白みそ・赤みそ・小豆・ダン汁	
新旧	餅は	小餅・切餅 煮・茹・焼 中に入れるもの	
	日によって違うならば	1日は	
	2日は	3日は	
	いつ迄作るのか	日まで 気がむくまでいつまでも	
1月おくれ	七草粥	作らぬ	作る（中に入れるもの）
	小豆粥	10日	20日 日 作らぬ
	山之神	日	
	大義長	日	
	粥 占	日	
二月	初午		
	節分		
三月	節句	新・旧・1月おくれ	初節句 男 女
		御馳走	
彼岸	一般に		
	特に春		
	特に秋		
四月	卯月 日	行事	
		大道花 たてぬ・たてる（花は	形は
五月	節句	新・旧・1月おくれ	
	行事		
	苗代	チマキの形	作り方
	祭祀		
六月	田植	行 事	
		御 馳 走	
		さなぶり	
七月	津島（ギオン）祭		
八月	虫送り		
	盆	新・旧・1月おくれ	墓そうじ
		迎え 日	送り 日
		食物	

形 式 M

県 郡 村

部落の名前（区又は大字くらい。但風俗が変われば小字でも）	
戸数	全戸数
	漁業（兼業をふくむ）戸数（概略でけっこうです）
	その他の非農家戸数（全上）
人口	全人口
	もし海女がいればその概数
神社	社名（合祀してあれば各部落に昔あった社名を括弧に入れて下さい）
	祭神（沢山あれば主なのと他幾柱として下さい）
	祭日（数回あれば主なのの他は括弧に入れて下さい）
寺院	寺名（余り沢山なら主な寺について他何ヶ寺として下さい）
	宗旨
民間信仰	火伏せの神さんは ①愛宕 ②秋葉 ③その他 ④祀らぬ
	厄病よけは ①祇園 ②津島 ③牛頭天王 ④その他 ⑤祀らぬ
	山の神を ①祀る（祭ればその月日） ②祀らぬ
	田神（野神）を ①祀る（全上） ②祀らぬ
	磯神（浜神）を ①祀る（全上） ②祀らぬ
	水神（龍神）を ①祀る（全上） ②祀らぬ
	川裾（カワウソ）祭り ①祀る（全上） ②祀らぬ
	屋敷神（地神、先祖神とも）を ①祀る ②祀らぬ ③祀る家と祀らぬ家とがある 祀れば ①屋敷内で ②墓地で ③その他で
道祖神（サイの神） ①祀る（祀ればその月日） ②祀らぬ	
その他	盆の行事は ①新暦で ②旧暦で ③一ヶ月おくれで
	盆踊りは何日にやりますか
	地藏盆は何日ですか
	墓は ①埋める所と参る所と同じ ②埋める所は別にある
雑	村にはどんな講が残っていますか ①伊勢講 ②愛宕講 ③秋葉講 ④祇園講 ⑤津島講 ⑥金刀比羅講 ⑦出雲講 ⑧大師講 ⑨観音講 ⑩尼講 ⑪大子講 ⑫その他
	男子の陰部の名称 女子の陰部の名称 月経のことを何というか

県 郡 村

部落（大字又は区）名，風俗が変っていれば小字でも	
婚姻	結婚範囲は原則として ①部落内 ②村内 ③郡内 ④不定
	結婚したら ①嫁は直ぐ婿家に入る ②暫くは婿が嫁の家に通ふ
	息子が結婚したら親達は ①同居する ②別居する ③富家でのみ別居
正月料理	雑煮を作るのは ①元日丈 ②1，2日 ③三ケ日 ④気が向く丈 ⑤作らぬ
	雑煮の味付は ①醤油（スマシ） ②白みそ ③赤みそ ④小豆のゼンザイ もし日によって違うなら 1④ 2② 3③ とゆう風にかいて下さい
	雑煮に入れる餅は ①小（円）餅 ②熨斗もちを切って
	餅の入れ方は ①生マのまゝ ②ゆでて ③焼いて もし日によって違うなら 1④ 2② 3③ とゆう風にかいて下さい
	雑煮には ①生臭さもを入れない ②魚を入れる ③鳥 ④獣肉を入れる 野菜も ①何も入れない ②芋 ③大根 ④豆腐 ⑤青味 ⑥他を入れる
	その他
鯨、すしについで	祝儀物として ①鯛 ②鰯 ③その他の魚を必ず並べる
	七日には七草粥を ①作る ②作らぬ
	小豆粥を ①作らぬ ②15日に作る ③その他の日に作る
	五目鮓（バラずし，散らし鮓）には ①魚を入れない ②ジャコを入れる ③魚肉を入れる
	巻すし（海苔巻）には ①魚を入れない ②魚を入れる
	押鮓（型ぬき鮓）の材料
	稲荷すし（狐すし）の油揚は ①三角にきる ②四角にきる
	同上 中に入れる飯は ①白めし ②牛蒡めし ③五目めし
	握り鮓を家庭で作るならその原料の魚の名前
	鯖鮓が ①作らない ②作る即日たべる ③数日漬けておく
祭	その他の魚の姿鮓（たとえばイナ ツトシなど）を作ればその魚の名
	米の代りにオカラをつめる鮓（卵ノ花鮓 おまん鮓）があればその魚の名
	野菜と魚と糍とつける鮓（スシ漬）があればその魚や野菜の名，並びにつけてむ日数をかいて下さい
	魚（塩をした又は生マの）と米飯を交互につめ重石をして数日及至数ヶ月つけこむ馴れ鮓があればその魚の名と漬けてむ日数
	その他変った鮓がありますか
禮	祭りの料理は ①本膳 ②スキ焼 ③煮メ
	めしは ①白飯 ②小豆飯 ③コワメシ ④五目鮓 ⑤巻鮓 ⑥其他の鮓
	その他 ①餅 ②船餅 ③ダンゴ ④甘酒等を作りますか
祭りには ①神輿あり ②なし ③山車，曳山などあり ④なし ⑤特殊の行事あり	

附 鮓を包み，又は鮓に添えるのは ①竹ノ皮 ②バラシ ③笹の葉 ④柿の葉 ⑤その他

形 式 N

郡市		村字					
氏神		神社		祭神			
祭礼	本祭	月	日	月	日	月	日
部落にあるその他の社							
愛宕		祇園		八幡		天神	
				金刀比羅			
祭祀の當番							
頭(頭屋, おとろ)		名		順番		選挙	
頭(頭)		日		月		日	
頭(頭)		月		日		月	
頭(頭)		日		月		日	
		寺		宗		派	
		寺		宗		派	
		寺		宗		派	
部落にあるその他の堂塔							
		(				) 観音	
株(マキ, 地下などとも)							
有り		有った		無い		有る家と無い家と	
株の名前							
株		戸		株		戸	
株		戸		株		戸	
株		戸		株		戸	
地神の名前							
先祖神で		神(株)		特に名は判らぬ		(株)	
		神(株)					
地神の位置(大木のそばなら木とかきそえる)							
本家の邸内						株)	
村内						株)	
山中						株)	
地神の祭り							
先祖(地神)講		本家		廻りもち		行はない	
特殊の祭事							
山の神		月 日		道祖神		月 日	
田の神		月 日		大將軍		月 日	
野神		月 日		川裾神		月 日	
水の神		月 日				月 日	

形 式 0

慣 行 食 品 調 査 票 (正月の部)		昭 和	年 調
県		郡 市	村 字
氏 神		社 寺	姓 名
氏 神		祭 神	宗
氏 神		社 寺	宗
氏 神		社 寺	宗
お 雑 煮	祝 ぶ 日 数	1日だけ・1, 2日・三が日・気がむく間いつまでも	
	入 れる お 餅	小(円)餅・のし餅を切って・生のまま・茹でて・焼いて もし日によって違ふならば 元日は 生焼 2日は 生焼 3日は 生焼	
	調 味 法	醬油汁・みそ汁(白みそ・赤みそ)その他 もし日によって 元日は スマシ 2日は スマシ 3日は スマシ 違ふならば 白みそ 赤みそ 白みそ 赤みそ	
	だ し	昆布・かつを節・雑魚・魚・鳥獣肉・牛肉	
	汁 生 臭 さ	魚(その種類名)・鳥獣肉(その種類名)	
	の 野 菜	芋(親芋・小芋)・大根・豆腐・青味・その他( )	
	実 そ の 他	数の子・卵・その他( )	
	小豆ぜんざい	元日・2日・3日・3ケ日・4日以後	
正 月 料 理	祝 儀 物	にらみ鯛・ぶり	
	煮 〆		
	その他の特別の料理		
	七くさ粥	作らない・作る(入れる草又は野菜の名)	
	小豆粥	作らない・作る(15日・20日・その他の日)	
行 事	若 水	汲まぬ・汲む(井戸・川・泉・屋敷外の特定の水)	
	年 始 廻	男子 日・女子 日・僧侶 日	
	佐 義 長 (とんど)	14日・15日・ 日;街角で・神社で・その他( )	
	山 の 神	祀らぬ・祀る; 日・家内で・氏神で・山神で(所在)	
	お こ ない (と う)	やらぬ・やる; 日・家で・宮で・寺で・その他( で)	
	そ の 他		



001 鮓と正月料理 秋田 矢島 昭四〇

B 5判 89件 形式A

内扉に秋田県由利郡矢島町由利町鳥海町 矢島高校調べと記載され手書きの地図が挟んである。昭和40年11月に矢島高校においてアンケートをとったもの。

[目次]

1. 町部／城内・栄町・豊町 2. 北部／木在・立石・小杉沢 3. 東部／須郷田・新ラ町・九日町・郷内・新荘 4. 南部／荒沢／針ヶ岡 5. 七日町・水上・川部・掘苗代・上の山・田中 6. 矢島 7. 由利／吉沢・新上条・山本・久保田・飯沢 8. 由利 9. 鳥海北／伏見 二階／沢内・堤鍋・久保・鶴田 10. 鳥海／男鹿内・平林・虎杖平 11. 鳥海 12. 住所不記載

002 鮓と正月料理 山形 鶴岡 昭四〇

B 5判 85件 形式A

昭和40年10月のアンケート。内扉に山形県鶴岡市東田川郡西田川郡の記載があり手書きの地図が添付されている。

[目次]

1. 町部／大宝町・宝・泉・五日・八坂・紙漉・上肴・八日・銀・七軒・大海 2. 遠賀原・谷定 3. 長崎・面野山・平田・豊田・本田 4. 大山町・大山・菱津・向町 5. 馬町・西目・水沢・大広 6. 湯野浜・加茂・油戸・由良・三瀬・小波渡 7. 日吉町・末広町・山王町・土畑町 8. 鶴岡市 9. 田川郡温海町／五十川・山五十川・湯温海・越沢・鼠ヶ関 10. 住所不記載 11. 酒田市 新潟市

003 鮓と正月料理 山形 大石田 昭四〇

B 5判 68件 形式A

昭和40年10月のアンケート。内扉に山形県北村山郡大石田の記載があり、手書きの地図が添付されている。

[目次]

1. 黒滝・横山・来迎寺・小菅・田沢・楯 2. 大石田・本町・新町・庚申町・四日町 3. 大石田町 4. 住所不記載

004 鮓と正月料理 山形 天童 昭四〇

B 5判 100件 形式A

昭和40年12月のアンケート。内扉に山形県天童市の記載があり、手書きの地図が添

付されている。

[目次]

1. 天童・北目・老野森・久野本・向原・小路 2. 山元・下貫津・貫津・上貫津 3. 一日町・三日町・五日町・九日町・田鶴町 4. 天童市 5. 住所不記載

#### 005 鮎と正月料理 山形 新庄 昭四〇

B 5 判 71件 形式A

昭和40年10月のアンケート。内扉に山形県新庄市最上郡の記載があり、手書きの地図が添付されている。

[目次]

1. 町部／末広・吉川・若葉・北紙漣・東・石川・下仲・常盤・川原・上堀端 2. 中山・十日町・沼田・小田島・金沢・五日町・升形・塩野 3. 新庄市 4. 最上郡／最上町・瀬見・大堀・向町・富沢・赤倉 5. 最上郡／舟形町・紫山・長沢 6. 最上郡／大蔵村・清水・戸沢村・向名高・鮭川村・石名坂 7. 最上郡／真室川町・金山町

#### 006 鮎と正月料理 山形 寒河江 昭四〇

B 5 判 83件 形式A

昭和40年10月のアンケート。内扉に山形県寒川江市，西村山郡，東村山郡，天童市の記載があり，手書きの地図が添付されている。

[目次]

1. 寒川江町 2. 日田・本楯・高屋・皿沼 3. 柴橋・平塩・中郷・清助新田・白岩・八鋤・上河原 4. 幸田・船橋・六供 5. 寒川江 6. 西村山・河北町・西川町・大江町・朝日町 7. 東村山・中山町・山辺町・山形円応寺・宮 8. 天童・蔵増 9. 住所不記載

#### 007 鮎と正月料理 山形 尾花沢 昭四〇

B 5 判 101件 形式A

昭和40年12月のアンケート。内扉に山形県尾花沢市の記載があり，手書きの地図が添付されている。

[目次]

1. 荻の袋・野里沢・芦沢・名木沢・和合・田沢・寺内・牛房野・南沢 2. 正巖・丹生・押切・上ノ宿・行沢・北郷・鶴巻田・市野々 3. 取上・古殿・下原田・六沢・粟生・上柳渡戸・下柳・荒町・延沢・鶴子・細野・畑沢 4. 尾花沢／上町・横町・寺町

・新町 5.尾花沢市

008 鮎と正月料理 山形 米沢 昭四〇

B 5判 50件 形式A

昭和40年11月のアンケート。内扉に山形県米沢市，東置賜郡，西置賜郡の記載があり，手書きの地図が添付されている。

[目次]

1.市街／表町・立町・長町 2.市街／花沢町・住之江町・玉の木町・万世町・通町・上野町 3.市街／袋町・土手内町・屋代町・門東町・免許町 4.市街／御小者町・代官町・木場町・木場仲町・信夫町・同心町 5.宮井・窪田・川井・竹井 6.笹野，芳泉町，関小白布，板谷 7.赤芝・入田沢・八谷 8.東玉置郡／川西町・時田・玉庭・高畑町・一本柳・福沢・糠野目・和郷村・西落合・赤湯村・二色根・宮内町・宮内 9.西置賜郡／飯豊町・手の子 10.住所不記載

009 鮎と正月料理 福島 喜多方 昭四〇

B 5判 144件 形式A

昭和40年11月のアンケート。内扉に福島県喜多方市の記載があり，手書きの地図が添付されている。

[目次]

1.松山町・吉志田・関根・高畑・村松 2.岩月町・入田不治里・大沢入・大沢・上田・稲村 3.関柴町・関柴・下柴・入柴・平林・京出・中里・沢田・上高額・上勝・下勝・西勝・布流・打入・家の前・西中明・堂の上 4.熊倉町・熊倉・金沢・本林・小沼沢・雄国村中・雄国川前・五軒丁・高柳・芦平 5.豊川町・一ノ堰・下高額・田・渋井・太郎丸・高吉・長尾・中田・南ノ台 6.慶徳町・新町・松舞家・新宮・天神塚・原添・今町 7.上三宮町・上三宮・下三宮・山本・細谷・見頃・吉川・新屋敷・籬山 8.新町・本四ツ谷・上町・北町・本町・南町・寺町・塗物町・縁町・新仲町・常盤町・花園町・諏訪町・幸町・下町南部町・新道町・菅原町・桜ヶ丘町・栄町・末広町・雲雀ヶ丘町・長面・御清水町

010 鮎と正月料理 福島 会津若松・耶麻・河沼 昭四〇

B 5判 142件 形式A

昭和40年11月におこなった調査。内扉に福島県，会津若松市，耶麻郡，河沼郡の記載があり，手書きの地図が添付されている。

[目次]

1. 会津若松市／上荒久田・八幡・滝沢・徳久・黒岩
2. 会津若松市／七日町・城東町・愛宕町・東栄町・千石町
3. 耶麻郡／西会津町・尾野本・野沢・地境
4. 耶麻郡／山都町・一ノ木
5. 耶麻郡／熱塩加納村・中在家・黒川・新村・二本木原・針生
6. 耶麻郡／熱塩加納村・半在家・宮川・西岩尾
7. 耶麻郡／熱塩加納村・日中せきば・下赤崎・上根岸・東原
8. 耶麻郡／北塩原村・大塩・北山・下吉・谷地
9. 耶麻郡／塩川村・別府・小府根・高木・上江・新井田谷地・新井田・源太屋敷
10. 耶麻郡／塩川町・江添・金川
11. 耶麻郡／塩川町・下遠田・上遠田・第六・貝沼・会地・大木
12. 耶麻郡／塩川町・田原・能力・柴城
13. 耶麻郡／塩川町・上窪・上利根川・下利根川・谷地・西鎧召・西常世・寺内・諏訪町・西岡・館ノ内・仲町・中屋敷・身神・石橋・田中・竹屋・新丁・深沢
14. 河沼郡／河東村・島・岡田・大和田・熊野堂・冬木沢・南高野
15. 河沼郡／河東村・代田・京手・郡山
16. 河沼郡／河東村・広田・塩庭・板駒・藤倉・槻ノ木
17. 河沼郡／河東村・中島・沢目
18. 河沼郡／湯川村・堂畑・沼上・浜崎・水谷地・高瀬
19. 河沼郡／湯川村・笈川・玉領・笠目・八日町
20. 河沼郡／高郷村・下井川

011 鮎と雑煮 高田・頸城 [新潟県]

B 5 判 155件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 高田
2. 新井
3. 東頸城・西頸城
4. 中頸城
5. 吉川

012 鮎と雑煮 柏崎・刈羽 [新潟県]

B 5 判 167件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 柏崎旧市内
2. 中浜・岬町・鯨波・青海川・米山
3. 大久保・枇杷島
4. 比角・新田畑
5. 悪田・荒浜・椎谷
6. 田尻・高田
7. 鯖石中・鯖石南
8. 柏崎
9. 西山
10. 刈羽
11. 北条・黒姫

013 鮎と雑煮 内野 [新潟県]

B 5 判 132件 形式A

昭和35年5月と6月におこなった調査。内鼻に内野，内野町，五十嵐，不備の記載

がある。

[目次]

1. 内野
2. 内野町
3. 五十嵐
4. 不備

014 鮓と雑煮 小千谷 [新潟県]

B 5判 117件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 小千谷
2. 末広町・大道り・旭町
3. 滝原・山寺
4. 木津(農)
5. 稗生(農)
6. 中子(農)・元中子(農)・公舎
7. 浦柄・横渡・峠・岩沢

015 鮓と雑煮 出雲崎・三島 [新潟県]

B 5判 169件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。内扉に出雲崎, 出雲崎, 羽黒町, 伊勢町, 稻荷町, 石井町, 岩船町, 鳴滝町, 住吉町, 木折町, 陣屋, 勝見, 八王子, 尼瀬, 井鼻, 豊洲, 川西, 越路, 和島の記載あり。

[目次]

1. 出雲崎
2. 伊勢町・稻荷町・石井町
3. 岩船町・鳴滝町
4. 住吉町・木折町
5. 陣屋・勝見・八王子
6. 尼瀬
7. 井鼻・豊洲
8. 川西・三島・越路・和島

016 鮓と雑煮 豊浦・北蒲原 [新潟県]

B 5判 101件 形式A

昭和35年5月・6月・7月におこなった調査。

[目次]

1. 中間/豊浦・佐々木一部
2. 山手/菅谷
3. 山手/川東
4. 山手/米倉・赤谷
5. □
6. 中間/加治川・加治
7. 中間/五十公野
8. 以下海岸部/紫雲寺
9. 海より/聖籠

017 鮓と雑煮 村上・岩船 [新潟県]

B 5判 146件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 村上/旧市内
2. 村上/外郊
3. 岩船
4. 山北・粟島
5. 朝日
6. 神林
7. 不備

018 鮎と雑煮 中野小屋 [新潟県]

B 5 判 97件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 中野小屋
2. 大友・金巻・道河原
3. 曾和・田島
4. 笠木・高山
5. 小瀬・早潟・藤野木・小見御屋
6. 前野・保古・野木・明田・勘助
7. 槇尾（内野校区）

019 鮎と雑煮 浦瀬 [新潟県]

B 5 判 80件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 浦瀬
2. 亀崎
3. 桂
4. 加津保
5. 水穴
6. 麻生田
7. 宮路
8. 乙吉
9. 雑

020 鮎と雑煮 村松・五泉 [新潟県]

B 5 判 58件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 村松
2. 村松外郊
3. 五泉
4. 五泉外郊
5. 不備

021 鮎と雑煮 直江津・中頸城 [新潟県]

B 5 判 89件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

1. 直江津
2. 小舟津
3. 土底浜・潟町
4. 雁子浜・潟田・その他
5. 柿崎

022 鮎と雑煮 三面・関川 [新潟県]

B 5 判 107件 形式A

昭和35年5・6・8月におこなった調査。

[目次]

1. 三面（三面中学校・三面婦人会から食品栄養学研究室宛の手紙が二通はさみ込まれている。）
2. 上関・下関・雲母
3. 沼・片貝・聞出
4. 上土沢・土沢・小見・金丸・大石
5. 関川
6. 荒川・北蒲原・乙

023 鮓と雑煮 新発田・中条 [新潟県]

B 5判 110件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 町家
2. 土町
3. シバタ佐々木・ニイガタ鳥見
4. 中条

024 鮓と雑煮 塩沢 [新潟県]

B 5判 97件 形式A

昭和36年3月におこなった調査。

[目次]

1. 塩沢
2. 片田・思川・吉里
3. 竹俣・竹俣新田・島新田
4. 上十日町・目来田・中村
5. 天野沢・花野沢・泉盛寺・早道場
6. 栃窪・岩ノ下(山間)
7. 六日町・付不備

025 鮓と雑煮 十日町・津南 [新潟県]

B 5判 144件 形式A

昭和35年5～8月におこなった調査。

[目次]

1. 十日町
2. 川西・水沢
3. 中里・新座・吉田
4. 小泉・中条・下条・川治・菅沼
5. 島・高山・その他・不備
6. 下船渡
7. 大割野・赤沢・松沢
8. 横根分校地区・秋成・横根・日出山他
9. 中の平・上郷・その他

026 鮓と雑煮 白根 [新潟県]

B 5判 129件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 白根
2. 諏訪の木・能登
3. 七軒・戸頭・和泉
4. 味方・鍋潟・上木山・下木山
5. 田中・神尾・櫛笥・その他
6. 不備

027 鮓と雑煮 燕 [新潟県]

B 5判 95件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

篠田統資料目録Ⅰ（アンケートとレポート）

1. 燕 2. 旧市内 3. 小高・佐渡り 4. 太田 5. 郷屋・灰方・花見 6. 外郊 7. 巻町

028 鮓と雑煮 三条 [新潟県]

B 5 判 149件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 一ノ町～六ノ町 2. 大町・上町・田町 3. 八幡小路・門前町・日吉町・相生町4.  
古城町・常磐町・鍛冶町・居島・由利・裏館 5. 島田／本成寺・鱈田 6. 三条／不備

029 鮓と雑煮 豊栄 [新潟県]

B 5 判 130件 形式A

昭和33年3月と35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 海より／豊栄 2. 葛塚 3. 加山・土地亀 4. 城山・鳥屋・島見 5. 太田・大口・  
須戸・黒山 6. 松影・樋ノ内・他門・新鼻 7. 栄町・早通・新井郷・その他

030 鮓と正月料理 石川 鶴来 昭四〇

B 5 判 44件 形式A

昭和40年4月におこなった調査。内扉に「石川県 石川郡 鶴来」と記され、鶴来  
を中心に手書きの路線図が付されている。

[目次]

1. 鶴来 2. 本町・今町・新町・古町 3. 知守町・大国町・日詰町・清沢町 4. 水戸  
町・朝日町・下東町・名なし 5. 能美郡・和佐谷

031 鮓と雑煮 越前南部・若狭 [福井県]

B 5 判 79件 形式A

昭和31年8・9・10月と32年2月におこなった調査。

[目次]

1. 鮎川・白浜 2. 大丹生・小丹生・三本木 3. 茶崎・蒲生 4. 越廼 5. 織田 6. 朝  
日 7. 大野・足羽 8. 三方

032 鮓と雑煮 甲州・葎崎 [山梨県]

B 5 判 98件 形式A



昭和38年4月におこなった調査。内扉に「山梨・韭崎」と記され対象となる地域の手書きの地図が付されている。

[目次]

1. 韭崎 2. 岩下・竜岡・清哲 3. 祖母石・一ッ谷 4. 円野・上, 下円野・武田・北宮地・鍋山 5. 不明

### 033 鮎と雑煮 飯田・下伊那 [長野県]

B 5判 103件 形式A

昭和38年4・6月におこなった調査。手書きの地図が付されている。

[目次]

1. 上伊那・飯島・中川 2. 下伊那・松川(片桐・大島・その他) 3. 下伊那・高森(山吹・吉田・下市田・牛牧・その他) 4. 下伊那・上郷(黒田・飯沼・別府・その他) 5. 飯田 6. 飯田・羽場・上飯田・丸山 7. 下伊那・鼎 8. 飯田・北方・大瀬木・山本 9. 飯田・松尾・毛賀・駄科・時又 10. 飯田・上川路・川路・伊豆木・下瀬・その他 11. 下伊那・下條・平谷・根羽 12. 下伊那・和南・千代・久堅・天竜・竜丘 13. 下伊那・喬木・豊丘・不明

### 034 鮎と雑煮 高遠・伊那 [長野県]

B 5判 124件 形式A

昭和38年5月におこなった調査。

[目次]

1. 東高遠・西高遠 2. 長藤・藤沢 3. 三義・山室 4. 美和・非持・中尾・市の瀬 5. 勝間・小原・下山田・上山田 6. 美篤・笠原・南割・末広・中泉・川手等 7. 日影・伊那部・中央区 8. 手良・中坪 9. 新山・桜井 10. 伊那市のうち 11. 東箕輪・西箕輪・南箕輪

### 035 鮎と雑煮 すわ地区 [長野県]

B 5判 51件 形式A

昭和38年5月におこなった調査。手書きの地図が付されている。

[目次]

1. 上諏訪 2. 茅野 3. 富士見 4. 下諏訪 5. 岡谷 6. 辰野 7. 不明

036 鮓と雑煮 下すわ [長野県]

B 5 判 54件 形式A

昭和38年4月におこなった調査で、手書きの地図が付されている。

[目次]

1. 下すわ・栄町・友の町・緑町・春日町・曙町他 2. 下諏訪 3. 下すわ・萩倉・矢木東・久保海道・下の原・小湯の上 4. 不明

037 鮓と雑煮 駒ヶ根 [長野県]

B 5 判 106件 形式A

昭和38年6月におこなった調査。

[目次]

1. 赤穂 2. 宮田 3. 西春近 4. 東春近 5. 東伊那 6. 中沢・中川 7. 飯島 8. 不明

038 鮓と雑煮 飯山・高井 [長野県]

B 5 判 129件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 飯山旧市内・奈良沢 2. 飯山・岡山・太田・外様・柳原 3. 飯山・瑞穂・常磐4. 木島・秋津 5. 飯山 6. 下高井・野沢温泉 7. 下高井・木島平・山之内 8. 下水内・栄 9. 下水内・豊田 10. 中野 11. 上水内

039 鮓と雑煮 信州柏原 [長野県]

B 5 判 122件 形式A

昭和35年7月におこなった調査。

[目次]

1. 柏原 2. 柏原上町・柏原新町 3. 柏原上町・柏原新町 4. 柏原中町・柏原花咲町・柏原停車場 5. 柏原旭町・柏原諏訪町・柏原中島町・柏原赤渋・柏原長原・柏原焼結 6. 二之倉 7. 熊倉・大平・大久保 8. 信濃町・村名なし

040 鮓と雑煮 松代 [長野県]

B 5 判 179件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 松代
2. 豊栄
3. 東条
4. 寺尾
5. 西条
6. 清野・岩野
7. 上高井・須坂
8. 更北
9. 長野・篠の井・屋代
10. 雑

041 鮎と雑煮 袋井 昭39 [静岡県]

B 5 判 128件 形式A

昭和39年1月におこなった調査。対象となる地域の手書きの地図が付されている。

[目次]

1. 袋井・高尾駅前
2. 高尾・下地・田端・掛の上・大門・三門
3. 袋井／豊沢・法多・宝野・菩堤
4. 袋井／愛野・石野・柳原・山梨・村松
5. 磐田・浅羽・福田・中川・西島・住吉
6. 周智・森・掛川・金谷

042 鮎と雑煮 三ヶ日 昭39 [静岡県]

B 5 判 163件 形式A

昭和39年1月におこなった調査。

[目次]

1. 引佐郡三ヶ日・三ヶ日・神明・天王・宇志・津々崎
2. 鶴代
3. 釣・日比沢・本坂
4. 御園・岡本・摩耶・大福寺・福長
5. 只木・小字不明

043 鮎と雑煮 水窪 [静岡県]

B 5 判 94件 形式A

昭和38年4月におこなった調査。

[目次]

1. 水窪
2. 水窪
3. 大黒・小畑
4. 向島・神原
5. 上村・向市場
6. 奥領家
7. 竜戸・河内
8. 小又
9. 大野・地双・有本
10. 大原・長尾
11. 西浦
12. 夏焼
13. 大地・新道・灰の沢
14. 水窪町のうち

044 鮎と雑煮 気賀 [静岡県]

B 5 判 95件 形式A

昭和39年2月におこなった調査。

[目次]

1. 気賀／遠州・引佐・細江町
2. 細江
3. 気賀
4. 清水・奥清水
5. 小野・広岡・呉石
6. 油田・老ヶ谷
7. 中川・落合
8. 跡川・仮屋・曳舟・上平
9. 不明
10. 引

佐・湖原・浜松

045 鮎と雑煮 横須賀 昭39 [静岡県]

B 5 判 145件 形式A

昭和39年1月におこなった調査。

[目次]

1.小笠郡横須賀（昭39年1月調） 2.横須賀 3.横須賀・川原町・西大谷 4.横須賀・沖之須 5.横須賀・西大淵・今沢・河原崎 6.横須賀・山崎・石津・清ヶ谷 7.大須賀・方々

046 鮎と雑煮 刈谷 昭39 [愛知県]

B 5 判 145件 形式A

昭和39年1月におこなった調査。

[目次]

1.刈谷 2.刈谷・小垣江 3.刈谷・野田・半城土 4.刈谷・富士松・逢見・東境・恩田 5.碧南 6.碧海・高浜 7.碧海・知立・高岡 8.知多・東浦・大府・大高

047 鮎 上野市 昭二八 [三重県]

B 4 判 69件 横書き この調査だけに使用した形式

昭和28年三重県上野市での調査。「すしの種類」「つくりかた（材料とその割合）」を表の中にレポート風に答える形式。

[目次] なし

048 鮎と雑煮 伊香郡 昭31 [滋賀県]

B 5 判 88件 形式A

昭和31年7・8月におこなった調査。

[目次]

1.伊香／木之本・千田 2.広瀬 3.杉野 4.高月 5.余呉 6.丹生

049 鮎 湖北 昭28 [滋賀県]

B 5 判 158件 形式C・E

[目次]

1.伊香 2.東浅井 3.坂田・長浜 4.彦根

050 正月 湖北 [滋賀県]

A 5判 15件 縦書き レポート

学生の書いたレポートを綴ったものである。

[目次]

1. 伊香／東浅井・坂田・長浜
2. 東浅井
3. 坂田・長浜

051 正月料理 近江 昭和30年3月 [滋賀県]

A 5判 24件 縦書き レポート

学生の書いたレポートを綴ったものである。

[目次]

1. 伊香・東浅井・長浜
2. 彦根・犬上
3. 愛知・蒲生・膳所

052 正月 湖東 昭31 [滋賀県]

A 5判 20件 縦書き レポート

学生の書いたレポートを綴ったものである。

[目次]

1. 彦根
2. 犬上・愛知
3. 神崎

053 正月 湖南 [滋賀県]

A 5判 18件 縦書き レポート

学生の書いたレポートを綴ったものである。

[目次]

1. 蒲生
2. 野州・栗太
3. 甲賀・大津・滋賀

054 鮓 滋賀 昭28

B 5判 125件 横書き 形式C・E

[目次]

1. 犬上
2. 愛知・神崎
3. 蒲生
4. 甲賀
5. 栗太
6. 野洲
7. 大津
8. 滋賀
9. 高島

055 鮓 滋賀

15片 袋入り レポート・手紙

年代不明だが、滋賀県立短大で教鞭をとっていたころのものと思われる。滋賀県下の鮓についての学生のレポートおよび知人たちへの問い合わせの返信を書類袋に集め

篠田統資料目録Ⅰ（アンケートとレポート）

たもの。

[目次]

1. 守山市 2. 彦根市 3. 米原市 4. 長浜市 5. 甲賀郡 6. 愛知郡 7. 蒲生郡 8. 東浅井郡

056 鮎 西江州 昭28

B 5 判 58件 形式C

[目次]

1. 大津 2. 滋賀 3. 高島

057 雑煮 伊香郡 [滋賀県]

B 6 判 68件 横書き

年代不明。書類袋に調査票をつづったものと、知人に正月料理と鮎について問い合わせた返事1通が集められている。調査は、伊香郡木之本町に限定されている。

058 鮎 近江 昭三〇 [滋賀県]

B 5 判 46件 形式M

[目次]

1. 伊香・東浅井 2. 坂田・長浜 3. 彦根 4. 犬上・愛知・神崎・蒲生 5. 甲賀・野洲・栗太

059 鮎と雑煮 園部・山家・出石 [京都府]

B 5 判 106件 形式A

昭和33年6・7・9月におこなった調査。

[目次]

1. 園部 2. 山家 3. 出石

060 鮎と雑煮 弥栄 間人 昭35初 [京都府]

B 5 判 96件 形式A

昭和35年1月におこなった調査。

[目次]

1. 弥栄（旧野間）・野中・中津・吉野・須川・霰・末三谷 2. 間人 3. 豊栄・大山・岩木・吉永・矢畑・是安・谷・成願寺・徳光 4. 丹後町のうち部落名なし・網野・久美浜

061 鮎と雑煮 京都 昭28

B 5 判 57件 形式C・F

[目次]

1. 京都
2. 乙訓
3. 久世・宇治
4. 綴喜
5. 相楽
6. 加佐・舞鶴
7. 與謝
8. 中
9. 竹野
10. 熊野

062 鮎 船井・何鹿・天田 昭28 [京都府]

B 5 判 93件 形式D・F・G

[目次]

1. 船井
2. 何鹿・綾部
3. 天田・福知山

063 鮎 南桑田・北桑田 昭28 [京都府]

B 5 判 56件 形式D・E

[目次]

1. 南桑田
2. 北桑田

064 鮎 奥丹後 [京都府]

B 4 判 1件 袋入り レポート

書類袋に学生の鮎のつくり方を記したレポートをまとめようとしたものと思われる。

065 正月 大阪 昭二八

B 5 判 32件 縦書き（一部横書き） レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート

[目次]

1. 大阪
2. 布施・守口
3. 三島
4. 豊能
5. 河内
6. 和泉

066 郷土料理 正月と祭礼 大阪 昭二八

A 5 判 11件 縦書き レポート

学校の教諭が書いた食習慣，特に祭礼と正月についてのレポート。専門教養「家庭」の認定講習時のものと思われる。

[目次]

1. 大阪市
2. 堺市
3. 泉北郡・南河内郡
4. 大東市・岸和田市
5. 貝塚市
6. 八尾市
7. 和歌山県
8. 岐阜県
9. 大分県

067 鮎 大阪 昭二八

B 5 判 48件 形式C・D・I

[目次]

1. 大阪
2. 高槻
3. 茨木
4. 吹田
5. 池田
6. 三島
7. 豊能
8. 牧方・布施・八尾
9. 北河内・中河内・南河内
10. 堺
11. 岸和田・大津・貝塚・佐野
12. 泉北・泉南

068 鮎 大阪

11片 袋入り レポート・手紙類

昭和28年ごろのものと思われる。書類袋に鮎に関する学生のレポートと知人に問いあわせた返事を集めたもの。

[内容]

1. 三島郡
2. 茨木市
3. 高槻市
4. 岸和田市
5. 大阪市
6. 牧方市
7. 泉南郡
8. 西能勢郡・豊能郡

069 正月料理 大阪 昭三〇の一

A 5 判 13件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 大阪市
2. 摂津
3. 河内

070 正月 大阪市 昭二八

A 5 判 17件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 大阪混合型
2. 大阪不定型

071 盆と正月 大阪市内 昭三二

A 5 判 54件 縦書き レポート

学生が書いた「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 天王寺・阿部野
2. 住吉・東住吉
3. 城東・生野・旭・東淀川
4. 大正・混速・福島・西成



072 正月 大阪府 昭三三

A 5判 57件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 大阪市港区・西区・北区
2. 大阪市・福島区・西淀川区・此花区
3. 大阪市東住吉区・住吉区・阿部野区
4. 大阪市浪速区・旭区・城東区・東成区・生野区・天王寺区
5. 豊能郡・三島郡
6. 河内
7. 和泉

073 正月 大阪（摂津・和泉） 昭二八

A 5判 18件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 北摂／池田・豊中・豊能
2. 南摂／吹田・茨木・高槻・三島
3. 泉北・泉南

074 盆と正月 和泉・摂津 昭三二 [大阪府]

A 5判 50件 縦書き レポート

学生が書いた「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 和泉
2. 福泉
3. 泉ヶ丘
4. 堺・高石（南河内・徳島）
5. 泉大津
6. 岸和田
7. 貝塚・佐野
8. 泉南（淡路）

075 盆と正月 河内 昭三二 [大阪府]

A 5判 45件 縦書き レポート

学生が書いた「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 北河内
2. 布施・八尾
3. 中河内
4. 松原・磯長・高鷲
5. 富田林
6. 河内長野
7. 南河内

076 正月 大阪（河内）

A 5判 14件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 北河内
2. 中河内
3. 南河内

077 端午 半夏生 [大阪府]

B 6判 54件 横書き 袋入り

学生にB 6判のザラ紙を与え、「5月5日に何を食べるか、新暦か旧暦か1ヶ月おくれか、かしわもちを作るか、葉は何を使うか、その形は」と「半夏生にどんなことをするか、何を食べるか」「自分の家の地方名」を問うたもの（主に大阪を中心とした地域）。

078 鮓 奈良

5件 袋入り 形式D・手紙

年代不明だが、昭和27・28年頃のものと思われる。書類袋に調査票（形式D）と知人に鮓について問い合わせたものの返事を集めたもの。

[目次]

1. 桜井市
2. 高市郡明日香村
3. 吉野郡川上村
4. 奈良市

079 [奈良県添上郡東山村]

B 5判 59件 形式A

昭和38年10～12月と昭和39年1・5月におこなった調査。

[目次]

1. 室津
2. 松尾
3. 的野
4. 桐山
5. 峰寺
6. 北野
7. 他郡

080 [奈良県山辺郡 西]

B 5判 138件 形式A

昭和39年におこなった調査。

[目次]

1. 山辺郡都祁村針ヶ別所地区西部
2. 針ヶ別所
3. 荻
4. 馬場

081 [奈良県山辺郡 東]

B 5判 158件 形式A

昭和39年4・5月におこなった調査。

[目次]

1. 山辺郡都祁村針ヶ別所地区東部
2. 小倉
3. 上深川
4. 下深川

082 鮎調査表 和歌山

B 5判 112件 形式J

学校の教諭を対象とした慣行食品調査。

[目次]

1. 和歌山 2. 海草 3. 有田 4. 日高

083 鮎 紀伊・伊都 [和歌山県]

B 4判 59件 縦書き レポート

昭和27年1月の和歌山県伊都郡橋本町橋本中学校での講習会の受講者に対しておこなった調査。

084 鮎と雑煮アンケート 南紀 [和歌山県]

B 5判 89件 形式A・B

昭和39年9月におこなった調査。

[目次]

1. 新庄 2. 高城 3. 龍神 4. 南部

085 正月 兵庫 (丹波・但馬) 昭二八

A 5判 12件 縦書き レポート

学生の書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 丹波 2. 但馬・美方・養父 3. 城崎・朝来

086 鮎 兵庫 昭二八

B 5判 54件 形式C・D・F・G

[目次]

1. 神戸・尼崎・明石・武庫 2. 川辺 3. 多紀 4. 氷上 5. 津名・三原

087 鮎 兵庫

3片 袋入り 手紙

年代不明だが消印より昭和28年頃のものと思われる。書類袋に知人に鮎について問い合わせた返事を集めたもの。

[目次]

1. 川辺郡六瀬村 2. 朝来郡中川村 3. 明石市上ノ九

088 正月 兵庫（摂津・播磨・淡路） 昭二八

A 5判 18件 縦書き レポート

学生の書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 摂津 2. 播磨 3. 淡路

089 盆と正月 兵庫県 昭三一

A 5判 58件 縦書き レポート

学生の書いた「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 尼崎・西宮・神戸 2. 川辺・有馬 3. 明石・姫路 4. 神崎・宍粟・赤穂 5. 播磨  
6. 但馬 7. 淡路 8. 丹波

090 鮎と正月料理 兵庫 昭三八・三九

B 5判 52件 形式A

昭和38年1・2月と39年1・5月におこなった調査。

[目次]

1. 神戸 2. 芦屋・西宮 3. 尼崎・伊丹・宝塚 4. 播磨 5. 丹波・但馬・淡路

091 鮎と雑煮アンケート 但馬 [兵庫県]

B 5判 73件 形式A

昭和31年8・9月と32年6月におこなった調査。

[目次]

1. 和田山 2. 豊岡 3. 浜坂

092 鮎と雑煮アンケート 但馬 [兵庫県]

B 5判 124件 形式A

昭和30年11・12月と31年8・10月・32年1・6月におこなった調査。

[目次]

1. 温泉 2. 美方（射条・小代） 3. 村岡・熊次 4. 香住 5. 竹野 6. 養父 7. 朝来

093 鮎 播磨・丹波 昭二八 [兵庫県]

B 5判 90件 形式C・D・F・G

[目次]

1. 姫路・宍粟・飾磨・揖保・神崎・
2. 加古・印南・加古川
3. 加東・加西・美裏
- ・多可
4. 赤穂・相生・佐用
5. 城崎・美方・豊岡
6. 朝来・出石・養父

094 鮎と正月料理 丹波大山 三 [兵庫県]

B 5判 87件 形式A

昭和31年1月におこなった調査。フィールド・ノートの「丹波大山 一～八」の第3冊目にあたる。

[目次]

1. 追入
2. 宮
3. 上
4. 石住・高倉
5. 新・町之田
6. 北野新田
7. 北野
8. 下
9. 東河地
10. 中学校調

095 鮎と雑煮アンケート 丹波・宮田 [兵庫県]

B 5判 71件 形式A

昭和33年2月におこなった調査。

[目次]

1. 川北・川北新田・黒田
2. 口坂本・西坂本・西谷
3. 宮田・高屋
4. 東本之部・西本之部・川西
5. 西坂・上坂井・下坂井
6. 打坂・乗竹・垣屋・高坂・倉本・坂本・栗柄

096 鮎と雑煮 播磨・淡路島 昭三一 [兵庫県]

B 5判 53件 形式A

昭和31年2～6月におこなった調査。

[目次]

1. 坂越
2. 室津
3. 飾磨
4. 郡家

097 鮎と雑煮アンケート 淡路 [兵庫県]

B 5判 101件 形式A

[目次]

1. 淡路
2. 由良
3. 三原
4. 南淡
5. 西淡
6. 鮎原
7. 一宮
8. 郡家
9. 多賀

098 鮎と雑煮アンケート 淡路島 [兵庫県]

B 5 判 162件 形式A

昭和35年5月におこなった調査。

[目次]

1. 五色 2. 鮎原 3. 都志・鳥飼 4. 津名 5. 大町 6. 木曾 7. 畑・上畑

099 鮎と雑煮アンケート 宍粟・東播 [兵庫県]

B 5 判 56件 形式A

昭和31年5月と32年6月におこなった調査。

[目次]

1. 宍粟 2. 三方 3. 繁盛 4. 播磨

100 鮎と雑煮アンケート 揖保・佐用 [兵庫県]

B 5 判 76件 形式A

昭和32年6・9月におこなった調査。

[目次]

1. 竜野 2. 揖保郡 3. 村田 4. 佐用

101 鮎と雑煮アンケート 氷上郡 [兵庫県]

B 5 判 115件 形式A

昭和34年7月におこなった調査。

[目次]

1. 柏原 2. 山南 3. 氷上 4. 青垣 5. 市島 6. 春日

102 鮎と正月 鳥取 八頭郡

B 5 判 56件 形式A

昭和32年8・9・12月におこなった調査。

[目次]

1. 智頭 2. 用ヶ瀬 3. 河原 4. 国英 5. 郡家

103 鮎と雑煮アンケート 鹿野 [鳥取県]

B 5 判 73件 形式A

昭和36年6月におこなった調査。調査担当者からの報告文と鹿野付近図を含む。

[目次]

1. 鹿野 2. 気高殿村 3. 気高町

104 鮎と雑煮アンケート 余子 [鳥取県]

B 5 判 80件 形式A

昭和37年11・12月におこなった調査。

[目次]

1. 境の余子 2. 境港 3. 中野 4. 福定 5. 竹の内 6. 高松

105 鮎 出雲 昭二八 [島根県]

B 5 判 79件 形式E・K

[目次]

1. 松江 2. 能義 3. 八束 4. 簸川 5. 出雲 6. 大原 7. 仁多 8. 飯石

106 [雑煮アンケート 島根]

455片 袋入り この調査だけに使用した形式

年代不明(島根県立女子短大で教鞭をとっていた昭和26~37年のころのものと思われる)。各学校別に分けられている。

地名、三ヶ日とも清汁か味噌汁か、三ヶ日のうち1~2回は小豆雑煮かを簡単に問うたもの。

[目次]

1. 秋鹿中学校 2. 恵曇中学校 3. 宍道中学校 4. 美保関中学校 5. 揖尾中学校 6. 大東中学校 7. 本庄中学校 8. 平田高校 9. 出雲高校 10. 三刀屋高校

107 鮎と雑煮 島根 昭三一

B 5 判 69件 形式A

昭和30年11月と31年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 掛合・八神・日登 2. 木次 3. 三刀屋 4. 波佐・三瓶・矢上

108 鮎と雑煮アンケート 島根(松江及び以西)

B 5 判 85件 形式A

昭和31年7・11月と32年6月, 37年5月におこなった調査。

[目次]

1. 松江 2. 八束 3. 簸川 4. 須佐 5. 大原 6. 仁多 7. 飯石 8. 石見

109 鮎と雑煮アンケート 出雲 [島根県]

B 5 判 81件 形式A

昭和33年6月と34年6・12月におこなった調査。

[目次]

1. 松江 2. 能義 3. 安田 4. 母里 5. 井尻・横屋 6. 布部 7. 西谷・宇波 8. 大原  
9. 仁多

110 鮎と雑煮アンケート 加茂 大東 昭三五初 [島根県]

B 5 判 102件 形式A

昭和35年1月におこなった調査。

[目次]

1. 加茂中 2. 斐伊川北・砂子原・大西・中村・東谷・猪尾・延野 3. 斐伊川南・立原・南大西・宇治・神原・三代 4. 大東・大東下分 5. 幡尾・仁和寺・遠所・畑鶴  
6. 春殖・養賀・佐世・大ヶ谷 7. 新庄・清田・金成・阿用・川井 8. 湯石・塩田・笹谷・大木原・岡村

111 鮎と雑煮アンケート 石見・安芸吉田・備中高梁 [島根県]

B 5 判 100件 形式A

昭和33年6月と34年2月におこなった調査。

[目次]

1. 石州鹿郡六日市 2. 柿木 3. 旭 4. 旭 5. 吉田 6. 高梁

112 鮎と雑煮アンケート 石見・邑智・瑞穂村 [島根県]

B 5 判 174件 形式A

昭和37年6・7月におこなった調査。

[目次]

1. 瑞穂・田所・出羽地区 2. 瑞穂・高原地区

113 鮎と雑煮 牛窓界隈 昭三〇 [岡山県]

B 5 判 68件 形式A



昭和30年10月におこなった調査。

[目次]

1. 鹿忍 2. 牛窓 3. 長浜・玉津 4. 裳掛 5. 邑久・長船 6. 鶴山・香登 7. 伊部・片上 8. 伊里 9. 白生

114 鮎と雑煮アンケート 美作 [岡山県]

B 5判 48件 形式A

昭和32年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 英田郡大原 2. 英田郡作東 3. 苫田郡加茂 4. 苫田郡・英田郡・勝田郡・津山市

115 鮎と雑煮アンケート 作州・新庄 [岡山県]

B 5判 68件 形式A

昭和34年11月におこなった調査。

[目次]

1. 新庄町 2. 大所・茅見 3. 戸島・鍛冶屋・田井・田中・梨瀬・浦手・大原 4. 高下・土用・ニツ橋・田浪

116 鮎と雑煮アンケート 和気・二部 昭三五初 [岡山県]

B 5判 84件 形式A

昭和34年11月と35年2月におこなった調査。

[目次]

1. 和気・佐伯 2. 吉永・三石 3. 瀬戸・吉井・熊山 4. 二部・畑地・福岡 5. 三部・福島・福吉・福居・焼杉

117 鮎と雑煮アンケート 美甘・勝山 [岡山県]

B 5判 95件 形式A

昭和35年1月におこなった調査。

[目次]

1. 美甘 2. 延風・田口・片岡 3. 当政・河田・平島・羽仁 4. 黒田・鐵山 5. 勝山町・本郷 6. 草加部・原方・三田・江川・福谷・後谷敏 7. 横部・組・神庭・岡・柴原 8. 畝世・見尾・且・神代

118 鮎と雑煮アンケート 周匝 [岡山県]

B 5判 93件 形式A

昭和35年1月におこなった調査。

[目次]

1. 英田・作東 2. 柵原 3. 周匝 4. 吉井 5. 佐伯 6. 和気・片上・熊山

119 鮎と雑煮アンケート 松永（上） [広島県]

B 5判 83件 形式A

昭和33年12月におこなった調査。

[目次]

1. 松永 2. 本郷 3. 原田 4. 東村 5. 西村 6. 今津 7. 高須 8. 高西

120 鮎と雑煮アンケート 松永（下） [広島県]

B 5判 74件 形式A

昭和33年におこなった調査。

[目次]

1. 藤江・西藤 2. 金江 3. 神村 4. 柳津

121 鮎と正月料理 広島 福山 昭三九

B 5判 105件 形式A

昭和39年1～3月におこなった調査。

[目次]

1. 東堀端 2. 三の丸 3. 西町・木之庄 4. 長者町 5. 本庄・南本庄 6. 西神島 7. 佐波 8. 東桜・桜・西桜 9. 松山町・伏見町・米屋町 10. 地吹町・名なし

122 鮎と正月料理 広島 高野山 昭三九

B 5判 97件 横書き 形式A

昭和39年2月におこなった調査。

[目次]

1. 新市 2. 南 3. 上湯川 5. 和南原 6. 市原・別所

123 鮎と雑煮アンケート 比和 昭三九 [広島県]

B 5判 120件 形式A

[目次]

1. 比和 2. 木屋原・元常 3. 福田・布見 4. 古項 5. 永原・森脇・越原 6. 三河内

124 鮓と正月料理 広島 油木 昭三九

B 5 判 107件 形式A

昭和39年2月におこなった調査。

[目次]

1. 油木 2. 安田 3. 入谷 4. 永野・有元 5. 不明

125 鮓と正月料理 広島 東条 昭三九

B 5 判 69件 形式A

昭和39年3月におこなった調査。

[目次]

1. 東城 2. 川西 3. 川東 4. 福代 5. 久代 6. 戸宇・宇山 7. 受原・竹森・その他

126 鮓と正月料理 広島 府中 昭三九

B 5 判 50件 形式A

昭和39年5・7月におこなった調査。

[目次]

1. 府中 2. 鶏飼・広谷 3. 出口 4. 土生 5. 名なし 6. 神辺

127 鮓と正月料理 広島 庄原 昭三九

B 5 判 68件 形式A

昭和39年9・10月におこなった調査。

[目次]

1. 庄原 2. 川手 3. 三日市 4. 宮内 5. 大久保

128 鮓と雑煮アンケート 長州佐々並 [山口県]

B 5 判 49件 形式A

昭和36年11・12月におこなった調査。

[目次]

1. 旭 2. 佐々並

129 鮭アンケート 徳島 1954～1955

B 5判 64件 形式A

[目次]

1. 板野郡・鳴門市
2. 那賀郡桑野・鷺食
3. 海部郡日和佐
4. 麻植郡鴨島
5. 三好郡池田（吉野川北岸・山間部・西部）

130 鮭アンケート 高知 1954～1955

B 5判 84件 形式A・H

[目次]

1. 安芸郡甲浦
2. 安芸市・奈半利
3. 土佐郡長沢
4. 吾川郡日比原
5. 高岡郡佐川
6. 須崎
7. 禰原
8. 幡多郡大方(入野)
9. 中村・清水・宿毛

131 [福岡県甘木市秋月地区]

B 5判 156件 形式A

昭和39年10月におこなった調査。

[目次]

1. 秋月
2. 下秋月
3. 今小路・中野・魚野・その他
4. 上野鳥・野鳥
5. 上秋月
6. 日向石
7. 出町・松丸・浦泉・その他
8. 江川
9. 安川千手
10. 下淵
11. 隅江・二ツ石・名なし
12. 甘木・朝倉・喜穂・名なし

132 [福岡県三井郡小郡]

B 5判 104件 形式A

昭和39年10月におこなった調査。

[目次]

1. 小郡
2. 大板井
3. 大崎
4. 福堂
5. 西福堂

133 [福岡県 門司]

B 5判 65件 形式A

昭和39年10月におこなった調査。

[目次]

1. 和布茹
2. 旧門司
3. 八幡町
4. 井戸
5. 平安町・宝来町・賑町・浜町
6. 東本町・内本町
7. 堀川・内堀川
8. 浪花町・真光寺谷町
9. 丸山町
10. 門司区・欠名
11. 他県

134 [福岡県三潯郡城島町]

B 5判 47件 形式A

昭和40年1月におこなった調査。

[目次]

1. 城島
2. 内野・浜
3. 檜津
4. 高津・東津・六丁原
5. 大依
6. 失名

135 福岡県

B 5判 115件 形式A

昭和42年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 筑紫郡
2. 三井郡
3. 三潯郡
4. 山門郡
5. 三池郡
6. 八女市
7. 筑後市
8. 柳川市
9. 大川市
10. 久留米市
11. 大牟田市
12. その他

136 [佐賀県北松浦郡有田]

B 5判 204件 形式A

昭和39年10月におこなった調査。

[目次]

1. 有田
2. 中部・本町・赤絵町
3. 名なし
4. 戸杓・岩崎・南山・白川・中ノ原・幸平・上幸平
5. 泉山・大樽・中樽・原宿・南原
6. 岩谷川内・境野
7. 応法・黒牟田・丸尾
8. 外尾山・外尾・南川良
9. 西有田・原明
10. 桑古場・大野
11. 戸矢・古木場
12. 波佐見・村木・稗木場

137 [長崎市]

B 5判 116件 形式A

昭和39年におこなった調査。

[目次]

1. 本河内
2. 鳴瀧
3. 矢の平
4. 中川・新中川
5. 桜馬場・夫婦川・伊良林
6. 八幡町・伊勢町・新大工町・寺町
7. 本紙屋町・麴屋町・諏訪町・磨屋町・銀屋町
8. 本古川・東古川・西古川
9. 榎津町・万屋町・東浜町・鍛冶屋町・今籠町・八坂町・油屋町
10. 銅座町・西町

138 [長崎県南高来郡]

B 5判 80件 形式A

篠田統資料目録Ⅰ（アンケートとレポート）

昭和39年10月におこなった調査。

[目次]

1. 口之津・町名 2. 栄町・仲町・南大泊・東大泊 3. 唐人町・久木山 4. 大屋 5. 前方・貝瀬・真米・木ノ崎・角屋・東 6. 小利・三軒屋 7. 早崎・野向 8. 南有馬・夏吉

139 [長崎県島原市]

B 5 判 113件 形式A

昭和39年11月におこなった調査。

[目次]

1. 桜馬場・新馬場・片町・中ノ町・西町・宮ノ町 2. 古町・新町・万町・田町・先魁町・江戸町・北原町・今川町・上の町・高島町・新建町・荻ヶ丘 3. 荻原・田屋敷・浦ノ川 4. 杉谷・本町・中尾・浜 5. 柏野・山寺・宇土 6. 六ツ木・折橋・千本木 7. 名なし

140 [長崎県平戸]

B 5 判 56件 形式A

昭和39年におこなった調査。

[目次]

1. 平戸・新町・職人町・浦の町・宮の町 2. 魚之棚・崎方・大久保 3. 鏡川 4. 戸石川・大野・木引 5. 岩之上 6. 失名

141 [熊本県]

B 5 判 119件 形式A

昭和42年6・7月におこなった調査。

[目次]

1. 熊本市 2. 荒屋市 3. 八代市 4. 水俣市 5. 鹿本郡 6. 天草郡 7. 宇土郡 8. 菊池郡 9. 上益城郡

142 [大分県日田市]

B 5 判 67件 形式A

昭和39年10月におこなった調査。

[目次]

1. 中央通・淡窓町 2. 御幸通・港町 3. 上城内・北豆田・丸山 4. 丸の内・城町・中城町 5. 三本町・南豆田・庄手 6. 田島・今津・玉川 7. 日田・失名

143 鮓と雑煮 宮崎県

B 5 判 167件 形式A

昭和30年10～12月におこなった調査。

[目次]

1. 西臼杵郡 2. 延岡市 3. 東臼杵郡 4. 児湯郡 5. 東諸県郡 6. 宮崎郡 7. 宮崎市

144 [宮崎県日南市]

B 5 判 155件 形式A

昭和42年7月におこなった調査。

[目次]

1. 油津町 2. 大堂津町 3. 細田町 4. 吾田町 5. 飢肥町 6. 酒谷村 7. 鶏戸村

145 [鹿児島県]

B 5 判 215件 形式A

昭和42年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 出水市 2. 大口市 3. 阿久根市 4. 川内市 5. 串本野

146 [鹿児島県薩摩郡]

B 5 判 96件 形式A

昭和42年5月におこなった調査。

[目次]

1. 東郷町南瀬・山田・斧淵・鳥丸 2. 上飩村 3. 下飩村 4. 不明

147 [鹿児島県日置郡]

B 5 判 107件 形式A

昭和42年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 東市来町 2. 伊集院町 3. 日吉町 4. 金峰町

148 鹿児島市・鹿児島郡

B 5 判 159件 形式A

昭和42年におこなった調査。

[目次]

1. 鹿児島市田上・宇宿・上福之・下福之・塩屋・原良町・西田町・武町・上荒田町・高麗町・南林寺・下荒田町・郡之町・平田・山田・薬師堂・新屋敷 2. 小野・上伊敷・下伊敷・小山田・坂元・下田・吉野・稲荷

149 [鹿児島始良郡・国分市]

B 5 判 96件 形式A

昭和42年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 加治木町・反土・本町・小山田・西別府・港町・錦江町・仮屋町・諏訪町・木田  
2. 始良町・鍋倉・脇元・東餅田・下名・西餅田・平松 3. 隼人町 4. 溝辺町 5. 横川町  
6. 蒲生町 7. 国分市新町・下井村 8. 牧園町 9. 霧島町 10. 吉松町・泉町・山手町・千代田町・緑町・折口町・新町・西本町・旭町・住吉町・汐見町・宮前町亀沢町・日之出町・中町

150 指宿市・揖保郡 [鹿児島県]

B 5 判 156件 形式A

昭和42年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 指宿市十町・十二町・西方・東方・新西方・宮の前・小牧・岩本・池田・西方大園原・今和泉 2. 指宿郡山川町・開酷町・颯娃町・喜入村

151 [鹿児島県加世田市・川辺郡・枕崎市]

B 5 判 114件 形式A

昭和42年1月と5～7月におこなった調査。

[目次]

1. 加世田市益山・唐仁原・武田・内山田・津貴 2. 川辺郡川辺町 3. 知覧町 4. 坊津町 5. 枕崎市道野村 6. 東鹿籠村 7. 西鹿籠村 8. 別府 9. 木原村 10. 大塚・手ノ山 9. 枕崎市・東本町・高見



152 [鹿児島県嚙啖郡他]

B 5判 104件 形式A

昭和42年5～7月におこなった調査。

[目次]

1. 嚙啖郡
2. 肝付郡
3. 垂水市
4. 熊毛郡
5. 大島郡
6. 名瀬市

153 正月 東海・北陸

A 5判 22件 縦書き レポート

学生の書いた「正月の食生活について」のレポート

[目次]

1. 福井
2. 石川
3. 富山
4. 新潟
5. 福島
6. 宮城
7. 北海道
8. 三重
9. 岐阜
10. 愛知
11. 山梨
12. 茨木

154 鮓と雑煮 伊勢・尾張・参河

B 5判 109件 形式A

昭和31年2・8・9・10月におこなった調査。

[目次]

1. 鈴鹿
2. 三重・河芸・津・四日市・桑名
3. 名古屋
4. 飛島
5. 春日井
6. 大野
- ・知多・横須賀・上野
7. 常滑・苅屋・古場
8. 常滑・松原・熊野
9. 美浜・野間
10. 美浜・柿並・内扇・若松
11. 内海・豊浜
12. 武豊
13. 阿久比・大府

155 正月 東海・北陸・奥羽 昭二八

B 5判 18件 縦書き レポート

学生の書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 三重
2. 東海
3. 東京
4. 関東
5. 北陸
6. 奥羽

156 鮓と雑煮 津川 東蒲原 [新潟県・福島県]

B 5判 133件 形式A

昭和34年10月, 昭和35年5・6月におこなった調査。

[目次]

1. 津川
2. 津川外郊
3. 鹿瀬・日出谷
4. 鹿瀬村・豊見・当麻・赤崎
5. 三川・各花・五十島・岩谷
6. 三井・吉津・川口・その他
7. 上川・九島・広瀬・粟瀬・その

他 8. 会津・付不備

157 正月 各地 昭三三

A 5判 35件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 三重・滋賀
2. 岐瀨
3. 石川・福井
4. 新潟
5. 福島
6. 両備
7. 美作
8. 山口
9. 広島
10. 島根・鳥取
11. 高知・徳島
12. 香川
13. 愛媛

158 盆と正月 東海・北陸・関東 昭三二

A 5判 35件 縦書き レポート

学生が書いた「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 福井
2. 石川
3. 富山
4. 新潟
5. 三重
6. 東海
7. 関東
8. 東北
9. 北海道

159 鮓 関東

10片 袋入り

年代不明だが、昭和27・28年ごろのものと思われる。書類袋に、ガリ版印刷調査票と知人に鮓のことを問いあわせた返事などを集めたもの。なお、山梨大学学芸部（当時）の調査による、広域にわたる調査統計表がふくまれている。

[目次]

1. 群馬県甘楽郡秋畑
2. 千葉県山城郡白里
3. 千葉県佐倉市
4. 東京都中央区新富町
5. 東京都荒川区三河島町
6. 東京都港区麻布
7. 神奈川県足柄郡中井町
8. 山梨県北巨摩郡清里村

160 正月料理 東国・西国 昭三〇の四

A 5判 23件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 岡山・備前・備中・美作
2. 鳥取
3. 徳島・香川・愛媛
4. 石川・富山・青森
5. 静岡・関東

161 鮓 北陸 昭28

B 5判 47件 形式B・C・D・レポート

鮓に関するレポートとアンケートが、混って綴ってある。

[目次]

1. 福井
2. 石川・能登
4. 富山
5. 新潟・越後
6. 新潟・佐渡

162 鮓 北陸

22片 袋入り レポート

年代不明だが、消印などより昭和28年ごろのものと思われる。鮓にかんする学生のレポートと、知人に鮓について問い合わせ返事を書類袋に集めたもの。

[目次]

1. 福井県小浜市
2. 福井県大飯郡
3. 福井県三方郡
4. 福井遠敷郡
5. 福井県今立郡
6. 福井県坂井郡
7. 福井市
8. 富山市

163 鮓と雑煮 越前(坂井郡)・加賀 [福井県・石川県]

B5判 92件 形式A

昭和31年9月におこなった調査。

[目次]

1. 吉崎
2. 浜坂
3. 三国
4. 新保
5. 木部
6. 川西
7. 石川・鳳至
8. 大聖寺
9. 塩屋

164 鮓アンケート 中国・九州・近畿・東北 昭二九

B5判 43件 横書き 形式A・E・L・M・N・O

[目次]

1. 大阪・兵庫
2. 京都・福井
3. 中国・九州
4. 山形

165 鮓と雑煮 舞鶴 [京都・福井県]

B5判 117件 形式A

昭和35年1月におこなった調査。

[目次]

1. 舞鶴・西舞鶴
2. 舞鶴・余部・新舞鶴
3. 舞鶴・四所・高野・中筋・池内
4. 舞鶴・倉橋・志楽・西大浦
5. 綾部・福知山・大江・宮津
6. 若狭・高浜・大飯

166 正月 行事と料理 昭三〇・一月

B5判 52件 横書き レポート

学生の書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 滋賀県伊香・東浅井・坂田・長浜・彦根・犬上・愛知・神崎・蒲生・甲賀・野洲  
・栗太・滋賀 2. 京都府 3. 福井県 4. 和歌山県 5. 徳島県 6. 長崎県 7. 愛知県名古屋  
古屋市

167 正月 京都・滋賀 昭二八

A 5判 13件 縦書き レポート

学生の書いたレポートを綴ったものである。

[目次]

1. 京都 2. 滋賀 3. 清水・奥清水 4. 小野・広岡・呉石 5. 油田・老ヶ谷 6. 中川  
・落合 7. 跡川・仮屋・曳舟・上平 8. 不明 9. 引佐・湖原・浜松

168 正月 京都・大阪・兵庫・滋賀その他 昭二八

B 5判 103件 横書き 形式O

[目次]

1. 京都府 2. 三島・吹田・茨木・高槻 3. 豊能・池田 4. 兵庫 5. 伊香 6. 東浅井  
7. 坂田 8. 長浜 9. 彦根 10. 犬上 11. 愛知・神崎 12. 蒲生 13. 甲賀・野洲・栗  
太 14. 大津 15. 大連・千葉・東京・長崎・和歌山

169 鮓と雑煮 近畿・近江・大和・京阪・丹波

B 5判 84件 形式A

昭和31年10月、32年8月・9月、33年9月、35年1月におこなった調査。

[目次]

1. 京都・大阪 2. 東能勢 3. 篠山 4. 下市 5. 野洲・草津 6. 八幡 7. 八日市・神  
崎 8. 蒲生・彦根

170 正月 近畿 昭三三

A 5判 37件 縦書き レポート

学生の書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 京都府 2. 大和 3. 紀伊 4. 神戸 5. 摂津 6. 淡路 7. 播磨 8. 但馬 9. 丹波

171 正月 近畿 昭二八

B 5判 21件 縦書き レポート

学生の手記「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. [京都]
2. 滋賀
3. 奈良
4. 兵庫

172 正月 関西（場所不明・上方風） 昭二八

A 5判 17件 縦書き レポート

学生の手記「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 関西（大阪）風

173 [高槻（大阪府）他]

B 5判 108件 形式A

昭和39年6・7月におこなった調査。

[目次]

1. 高槻
2. 服部地区
3. 服部
4. 欠名・服部？
5. 塚脇・西河原
6. 大蔵司・浦堂
7. 原
8. 榎田地区
9. 田能
10. 二科・杉生
11. 出灰・京都府を含む
12. 中畑・外畑（京都府）

174 正月 京阪神 昭三一

A 5判 10件 縦書き レポート

学生の手記「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 京都
2. 大阪
3. 兵庫

175 正月料理 近畿 昭三〇の二

A 5判 9件 縦書き レポート

学生の手記「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 京都
2. 和歌山
3. 兵庫

176 盆と正月 東近畿 京都・奈良・和歌山 昭三二

A 5判 51件 縦書き レポート

学生の手記「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 京都府山城・丹波・丹後
2. 奈良県奈良市・生駒・磯城・山辺・高市・北葛城・

篠田統資料目録Ⅰ（アンケートとレポート）

南葛城 3. 紀伊 4. 近江

177 正月 奈良・和歌山

A 5判 18件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 奈良 2. 和歌山

178 鮎と雑煮 近畿及びそれ以西

B 5判 111件 形式A

昭和32年6月におこなった調査。

[目次]

大阪・守口 2. 豊中・箕面・池田 3. 吹田・茨木・高槻 4. 枚方・布施・八尾・岸和田 5. 川西・尼崎・西宮・芦屋・伊丹・宝塚 6. 有馬・氷上 7. 大和・紀伊 8. 岡山 9. 広島 10. 大朝 11. 四国・九州

179 外語 不完

13片 横書き 袋入り 形式A

昭和39年1月におこなった調査。学生に調査票形式Aのワクを各自につくらせ、答えさせたもの。

[内容]

1. 京都府 2. 大阪府 3. 兵庫県 4. 岡山県 5. 宮崎県

180 孟蘭盆 昭三一

B 5判 18件 縦書き レポート

学生が書いた「お盆について」のレポート。

[目次]

1. 近畿 2. 出雲 3. その他

181 鮎 山陰

4片 袋入り 手紙

年代不明だが、消印から昭和28年頃のものと思われる。知人に鮎について問い合わせた返事を書類袋に集めたもの。

[目次]

1. 鳥取県下全土 2. 鳥取県東伯郡 3. 島根県松江市 4. 島根県美濃郡

182 鮎 山陰 昭二八

B 5 判 55件 横書き 形式E・K

[目次]

1. 東伯 2. 西伯 3. 日野 4. 米子 5. 安濃 6. 邇摩 7. 邑智 8. 那賀 9. 浜田 10. 隠岐

183 正月 山陰 昭二八

B 5 判 56件 横書き 形式O

[目次]

1. 東伯 2. 西伯 3. 日野 4. 米子 5. 松江 6. 能義 7. 八束 8. 簸川・出雲 9. 大原・仁多 10. 安濃・邇摩 11. 邑智・那賀 12. 隠岐

184 鮎 石見 昭二九

B 5 判 67件 横書き 形式A

昭和29年11・12月におこなった調査。

[目次]

1. 大田 2. 浜田 3. 三隅 4. 益田 5. 津和野

185 正月雑煮 松江 昭三一

B 5 判 63件 横書き この調査だけに使用した形式

[目次]

1. 鳥取県西伯郡 2. 東伯郡 3. 鳥取市 4. 境港市 5. 米子市 6. 島根県安来市 7. 能義郡 8. 松江市 9. 八束郡 10. 斐川郡 11. 出雲市 12. 大原郡 13. 飯石郡 14. 周吉郡 15. 日野郡 16. 江津市 17. 浜田郡 18. 大田郡 19. 邑智郡

186 鮎と雑煮アンケート 島根県東部・鳥取

B 5 判 45件 横書き 形式A

昭和32年6月におこなった調査。

[目次]

1. 知夫 2. 龍義 3. 安来 4. 佐摩 5. 伯耆 6. 因幡

187 鮎と正月料理 中国五県 昭二八～三九

B 5 判 95件 横書き 形式A

昭和30年1・2月と38年1月, 39年1・2月におこなった調査。

[目次]

1. 備中
2. 尾道・御調・三原
3. 世羅・双三
4. 安芸
5. 山口
6. 出雲・平田以西
7. 松江以东
8. 石見・隠岐
9. 鳥取

188 鮎と雑煮アンケート 山陰・広島・岡山・栃木

B 5 判 100件 横書き 形式A

昭和33年6月と34年6・9月におこなった調査。

[目次]

1. 八束
2. 片江
3. 七類
4. 千酌
5. 簸川
6. 坂浦
7. 飯石
8. 石見
9. 隠岐
10. 伯耆
11. 広島
12. 岡山
13. 栃木

189 鮎 附正月 中国 昭二八

B 5 判 25件 横書き 形式C・D・F

[目次]

1. 備中・備前
2. 美作
3. 広島
4. 山口

190 盆と正月 中国 昭三二

A 5 判 40件 縦書き レポート

学生の書いた「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 備前
2. 備中
3. 美作
4. 備後
5. 周防
6. 長門
7. 因幡
8. 伯耆
9. 出雲

191 鮎 山陽

12片 袋入り 手紙

昭和28年頃のものと思われる。知人に鮎について問いあわせた返事を集めたもの。

[内容]

1. 山口県防府市・山口市・熊毛郡・阿武郡
2. 岡山県王野市・邑久郡
3. 兵庫県高砂市
4. 広島県呉市・尾道市・高田郡・豊田郡

192 鮎 中国筋 昭二九・一〇

B 5 判 32件 形式A



昭和29年10月～30年1月にかけておこなった調査。

[目次]

1. 沼貫 2. 津山 3. 新見 4. 山口 5. 田布施

193 鮓と雑煮 広島・山口 昭三一

B 5判 73件 形式A

昭和30年12月と31年1～3月におこなった調査。安下庄地区の地域図，室津地区の正月料理の解説文が付されている。

[目次]

1. 鞆 2. 宮島 3. 安下庄 4. 麻郷 5. 室津 6. 上ノ関

194 正月 中国・四国

A 5判 20件 縦書き レポート

学生の書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 岡山 2. 広島 3. 山口 4. 島根 5. 愛媛 6. 香川 7. 徳島 8. 高知

195 鮓 四国 昭二八

B 5判 41件 縦書き この調査だけに使用した形式

[目次]

1. 伊予 2. 讃岐 3. 阿波 4. 土佐

196 鮓 四国

10片 袋入り レポート・手紙

四国における鮓についての学生のレポート，および，知人たちへの問い合わせの返信を集めたもの。

[内容]

1. 愛媛県温泉郡・松山市・今治市 2. 香川県三豊郡・仲多度郡・木田郡 3. 高知県高知市・安芸市・安芸郡 4. 徳島県麻植郡

197 鮓アンケート 香川・愛媛 1954～1955

B 5判 83件 形式A

[目次]

1. 愛媛県宇摩郡川之江 2. 今治 3. 喜多郡大洲 4. 宇和島 5. 香川県大川郡津田・

篠田統資料目録Ⅰ（アンケートとレポート）

志度 6. 木田郡 7. 香川郡香西 8. 仲多度郡琴平 9. 丸亀

198 盆と正月 四国・九州 昭三二

A 5判 50件 縦書き レポート

学生の手書いた「盆の風習と食生活」および「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 愛媛 2. 香川 3. 美馬・徳島市 4. 那賀・海部 5. 高知 6. 福岡・長崎・熊本  
7. 鹿児島

199 正月 中国・四国・九州 昭二八

B 5判 16件 縦書き レポート

学生の手書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 岡山 2. 広島 3. 四国 4. 九州

200 正月 九州 昭二八

A 5判 14件 縦書き レポート

学生の手書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 鹿児島 2. 宮崎 3. 大分 4. 福岡 5. 佐賀 6. 長崎

201 鮓と雑煮 熊本・大分

B 5判 100件 形式A

昭和30年10月におこなった調査。

[目次]

1. 大分県竹田市 2. 直入郡 3. 臼杵市 4. 佐伯市 5. 南海部郡 6. 熊本県阿蘇郡  
7. 球磨郡 8. 人吉市

202 正月 場所不明・田舎風 昭二八

A 5判 13件 縦書き レポート

学生の手書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次]

1. 関東風

203 正月 場所不明 昭二八

B 5判 23件 縦書き レポート

学生が書いた「正月の食生活について」のレポート。

[目次] なし

## 2 酒造関係

昭和28～32年のあいだに全国の酒造業者 200 軒を訪問し、酒造慣行について、質問票を使用して、先生みずから聞きとり調査した結果が、『酒屋万流』という手製本にまとめられている。酒造法の機械化が進行する以前の調査であるので、伝統的な酒造慣行についてまとめた資料として、酒造研究者にとっては重要な研究材料となるであろう。調査した 200 軒のなかには、現在は廃業したものもおおくふくまれている。

すべてが、おなじ質問票を使用した調査であり、質問票の形式を次頁以後に例示しておく。1冊ずつの [目次] には調査対象となった業者の酒銘と所在地が記されている。

酒造慣習調査票 No. \_\_\_\_\_

昭和 年 月 日調

銘  
柄

--

蔵の位置	府 県	市 郡	町 村	字	丁目
製造者	代表者 有 限 会 社 株 式				

歴 史	明 治 創 業 大 正 年頃 旧藩時代より 昭 和 （再 開 昭和 年 年前）				
銘柄の変遷					
現 況	特 級	石くらい	味 淋	石くらい	
	一 級	石くらい	焼 酎	石くらい	
	二 級	石くらい			
	8				
	9 石	仕舞	仕込蔵の数	棟	
	10				

I 杜氏について

出身地	府 県	市 郡	町 村 字	勤続	年目		
採用	縁故	組合	官庁他の蔵の主人	この蔵で昇進	引ぬき	前杜氏すいせん	
前任者	出身地			勤続	やめた理由		
	府 県	市 郡	町 村	年位	老令	不醸	素行

II 蔵人の組織

	蔵での呼方	人数	府 県	郡 市	町 村
頭			・	・	・
大 師			・	・	・
配 廻 り			・	・	・
釜 屋			・	・	・
道具廻し			・	・	・
上 人			・	・	・
中 人			・	・	・
下 人			・	・	・
飯 炊			・	・	・
精 米 師			・	・	・

Ⅲ 信仰について

祀る神々	仕込蔵 釜 店	松尾 荒 稲	住吉 神 荷	梅宮 愛宕 エビス	日吉 秋葉
酏日	原則として冬至 冬至に拘らず一応暦は見る 寅の日丈は嫌う 暦は一切かまわない				

Ⅳ 酒米について

	産地	品種
麴米	府 郡 村 県 市	
酏米	府 郡 県 市	
掛米	府 郡 県 市	

精米方法 水車 タテ ヨコ 機械（中野、佐竹、中相 式）

Ⅴ 醸造作業

麴室の形態：二階，岡，半岡，地室  
 麴種の仕入先：令，樋口，黒ばん，田中  
 酏の種類：生酏，山麴，速醸，甘酒  
 桶の種類：仕込桶 杉，珙瑯  
           枝桶 〃 〃  
           貯蔵桶 〃 〃  
 搾り方：しめ木，ジャッキ，油圧器  
 醪の輸送：桶，ポンプ，ホース  
 火入れ：直火，二重釜，蛇管  
 初しぼり： 月 日ごろ  
 新酒口切り： 月 日ごろ

VI 作業手順

入 込： 月 日ごろ

秋 洗 い： 月 日ごろ 夏 洗 い： 月 日

湯洗い 薬品 (H<sub>2</sub>O<sub>2</sub> HCl )

甌：宵 朝 時ごろ

杜氏の引揚げ： 月 日ごろ

帰国の土屋：杜 氏 斗 頭 本 貫 大師 本 貫

平 人 本 貫 追廻し 本 貫

VII その他

[1.5頁分の記入欄]

VIII 酒 唄

[1頁分の記入欄]

001 酒屋万流 第一冊 No. 1~20（瀬戸内海の島々，安芸津，笠岡，彦根，飯）

B 5判 横書き 120頁

[目次]

1. 浮世の友一広島・因島・土生
2. 太平洋一広島・因島・土生
3. 寿保一愛媛・越智・岩城
4. 笹の井一広島・越智・余所国
5. 藤の井一広島・越智・津倉
6. 酔菊一広島・豊田・木之江
7. 誠鏡一広島・豊田・竹原
8. 竹鶴一広島・豊田・竹原
9. 本福一広島・豊田・竹原
10. 此花一広島・賀茂・安芸津
11. 関西一広島・賀茂・安芸津
12. 金泉一広島・賀茂・安芸津
13. 富久長一広島・賀茂・安芸津
14. 日の丸一広島・賀茂・安芸津
15. 蘭菊一広島・豊田・三原
16. 酔心一広島・豊田・三原
17. 大泉一岡山・山田・笠岡
18. 磯自慢一岡山・小田・笠岡
19. 大老一滋賀・犬上・彦根
20. 湖北一滋賀・坂田・飯

002 酒屋万流 第二冊 No. 21~40（豊岡，松江，赤名，三次，手原，金瓢）

B 5判 横書き 120頁

[目次]

21. 初花一兵庫・城崎・豊岡
22. 真寿鏡一鳥取・米子
23. 国輝一島根・松江・茶町
24. 豊の秋一島根・松江・東本町
25. 東川一島根・八束・大芦
26. 太平洋一島根・八束・佐太
27. 李白一島根・松江・石橋
28. 都の花一島根・松江・石橋
29. 出雲寿一島根・松江・京店
30. 天界一島根・能義・安来
31. 山三正宗一島根・簸川・平田
32. 絹の峯一島根・飯石・赤名
33. 金井正宗一広島・双三・三次
34. 美和桜一広島・双三・三次
35. 真寿の井一広島・双三・三次
36. 白蘭一広島・三次
37. 雪心一広島・双三・三次
38. 寿栄一兵庫・赤穂・上郡
39. 里司一滋賀・粟太・手原
40. 金瓢一京都・左京・古門前

003 酒屋万流 第三冊 No. 41~60（京都，滋賀，丹波，能勢，池田）

B 5判 横書き 124頁

[目次]

41. 白精一茨木・摂津銘醸
42. 艶正宗一茨木・中尾酒造
43. 和原一茨木・大阪酒類醸造
44. 富士千歳一京都・松井
45. 万両一茨木・藤井
46. 文正宗一茨木・田中
47. 道灌正宗一草津・太田
48. 緑一一池田・吉田
49. 帝釈正宗一小河・丹波酒造
50. 公卿家一下瀧・多紀酒造
51. 鳳鳴一篠山・多紀酒造
52. 鳳鳴一大山・多紀酒造
53. 鳳鳴一味間・多紀酒造
54. をだ巻一住・野々口
55. 小桜一園部・園部酒造
56. 大江山一八木・八木酒造
57. 桜川一歌垣・能勢酒造
58. 秋鹿一倉垣・北摂銘醸
- 59.



稲根正宗一京都・大黒酒造 60. 静海一京都・平野勘兵衛

004 酒屋万流 第四冊 No. 61~80 (三河, 京都 伯備線, 出雲)

B 5判 横書き 120頁

[目次]

61. 宝菊一西尾・鈴木 62. 菊養老一京都・大門 63. 福寿一京都・第一酒造 64. 男鶴一京都・富田 65. 養神一三谷・竹内 66. 鶴亀一棚尾・斉藤 67. 昇勢一棚尾・永井 68. 自慢長一棚尾・長田 69. 大典一成羽・渡辺 70. 国吉一地頭・浅野 71. 吉備美人一地頭・山本 72. 鯉正宗一高粱・永井 73. 伯耆富士一生山・山上 74. 暁山一境・西谷 75. 秀蘭一境・杉谷 76. 福授一出雲・今岡・今岡 77. 白梅一出雲・山田 78. 旭日一出雲・佐藤 79. 八千予一大社・古川 80. 神遊一大社・金山

005 酒屋万流 第五冊 No. 81~100 (出雲, 因幡, 京大阪, 播州)

B 5判 横書き 124頁

[目次]

81. 神酒一大社・出雲大社 82. 長年一淀江・石原 83. 不二一御来屋・角谷 84. 泉川一赤崎・酒林 85. 此君一倉吉・高田 86. 元師一倉吉・倉都 87. 香住鶴一香住・福本 88. 交野桜一私部・山野 89. 魚崎一魚崎・大塚 90. 玉旭一八尾・玉旭 91. 朝日西一富田・石井 92. 天王山一伏見・伏見銘醸 93. 巴菊一京都・松岡 94. 雪彦山一前之庄・壺坂 95. 菅公一尾上・小南 96. ひめ錦一妻鹿・民谷 97. 醉三味一書笑・山中 98. 山陽盃一山崎・壺坂 99. 老松一山崎・前野 100. 三笑一山崎・前野

006 酒屋万流 第六冊 No. 101~120 (若桜, 浦富, 守山, 和食, 高知, 宿毛)

B 5判 横書き 122頁

[目次]

101. 弁天娘一若桜 102. 端泉一浦富 103. 栄爵一守山 104. 若松一和食 105. 大漁一牟岐 106. 稲錦一甲浦 107. 国の花一甲浦 108. 菊水一安芸 109. 玉の井一安田 110. 土佐鶴一安田 111. 花の友一高知 112. 玉杯一字佐 113. 玉杯一字佐 114. 玉杯一須崎 115. 玉杯一日下 116. 四季の友一入野 117. 小袖貝一入野 118. 藤娘一中村 119. 金鯛一清水 120. 生之鶴一宿毛

007 酒屋万流 第七冊 No. 121~140 (若松, 伊方, 竹田, 福知山, 津山, 石州, 田布施, 津田)

B 5判 横書き 122頁

[目次]

121. 万楽一若松 122. さくら美人一畑地 123. 力草一字和島 124. 日々の力一伊方  
125. 宮の舞一伊方 126. 玉つるぎ一竹田 127. 菊の春一福知山 128. 諸白一津山  
129. 吉井川一津山 130. 御前酒一勝山 131. 千鳥一新見 132. 白仙一大田 133. 桜川  
一大森 134. 老鶴一浜田 135. 明の松一三隅 136. 社頭の松一三隅 137. 宗味一益田  
138. 魁瀧一津和野 139. 熊毛鶴一田布施 140. 琴の露一津田

008 酒屋万流 第八冊 No. 141~160（四国，米子，出雲東部）

B 5判 横書き 122頁

[目次]

141. 玉木一玉浦・志度 142. 金陵一琴平・西野 143. 月星丸亀・曾川 144. 日の  
丸一比地大・安藤 145. 金城冠一川之江・合田 146. 山丹正宗一今治・八木 147. し  
ら玉一小田町・竹内 148. 玉杯一□原・氏原 149. 司牡丹一佐川・竹村 150. 阿波踊  
一池田・真野 151. 富士の雪一脇・脇町酒造 152. 八福神一鴨島・武智 153. 八鶴一  
桑野・近清 154. 花の春一鳴門・多智花 155. 旭桜一手間・坂田 156. 御東一安養寺  
・深田 157. 真寿鏡一米子・益田 158. トップ水雷一米子・稲田 159. 出雲大衆一掛  
合・竹下 160. 簸上正宗一横田

009 酒屋万流 第九冊 No. 161~180（野洲，東九州，甲賀）

B 5判 横書き 126頁

[目次]

161. 代々の君一野洲・川西・中北 162. 穂津菊一野洲・杉江・中西 163. 錦旗一野  
洲・小森 164. 初緑一野洲・富波・角 165. 千代司一野洲・守山・岡田 166. 王の春  
一野洲・野洲・宇野 167. 暁一野洲・小籾原・鷺田 168. 星の司一野洲・永原・白井  
169. 八岐一野洲・永原・福谷 170. 万寿玉一大分・大野・野津・赤嶺 171. 龍梅一  
大分・大野・野津・藤居 172. 飛鳥一大分・直入・竹田・吉川 173. 竹泉一大分・直  
入・竹田・熊谷 174. 神の杉一熊本・阿蘇・内之牧・大津 175. 霊山一熊本・阿蘇・  
高森・山村 176. 神都一宮崎・西臼井・三田井・小手川 177. 橘一宮崎・児湯・高鍋  
・黒木 178. 桜泉一宮崎・児湯・妻・児玉 179. 房の露一熊本・球磨・多良木・堤  
180. 菊水一甲賀・下田・植西

010 酒屋万流 第十冊 No. 181~200（土山，三輪，堺，和歌山，石見，越前，  
知多，伊勢，但馬，壺坂）

B 5判 横書き 126頁

[目次]

181. 正菊一滋賀・土山・藤本鉄治郎 182. 三輪司一奈良・三輪・三福杉・今西酒造  
 183. 新泉一泉州・堺・堺酒造 184. 安久一紀州・和歌山・加藤直一 185. 玉の光一紀  
 州・和歌山・中六酒造 186. 佐和正宗一石見・粕淵・宮岡酒造 187. 朝光一広島・大  
 朝・福光酒造 188. 千万両一石見・市木・氷見 189. 亀の井一越前・大野 190. 一之  
 谷一越前・大野・宇野 191. 源平一越前・大野・久保 192. 雲井桜一越前・吉崎・和  
 田耕栄 193. 一本義一越前・勝山・久保 194. 橘正宗一越前・棗・為田金作 195. 越  
 之磯一越前・柴崎・磯見 196. 勝盃一尾州・西浦・瀧田 197. 子の日松一尾州・小鈴  
 谷・盛田 198. 喜代娘一伊勢・若松・清水 199. 梅ヶ枝一但馬・和田・小谷 200. 金  
 剛力一大和・高取・臼井

011 酒屋万流 未製本分 No. 201—210 ほかに番号の打たれていないもの3通

B5判 横書き

[目次]

201. 滋賀桜一田中江 202. 朝日一シガ・ヤス・北里 203. 黄金菊一奈良・天理・柳  
 本 204. 常磐一岡山・菩田・加茂 205. 月山一能義・広瀬 206. 酔喜元一島根・西伯  
 ・八橋 207. 花形一島根・西伯・由良 208. 千年一一兵庫・津名・仮屋 209. 有馬錦  
 一兵庫・有馬・有野 210. 里泉一兵庫・氷上・柏原 [番号なし] 陽気正宗一鳥取・  
 八頭・河原 [番号なし] 東洋美人一鳥取・八頭・河原 [番号なし] 銀泉一鳥取・八  
 頭・船岡

3 その他

飲食を主要なテーマとするもの以外のアンケート調査と学生に提出させたレポート  
 を次頁以後に収録した。

[凡例]

1) 配列

内容がおなじ、あるいはタイトルがおなじものを近くに並べた。

2) タイトル

合本の背表紙に記された題名(袋入り資料の場合は袋に書かれた題名)をそのまま  
 タイトルとした。

001 民俗住居 湖東

B 6 判 横書き 106頁

昭和28年に滋賀県立女子短期大学の栄養学の講義を受講した学生に課した夏休みのレポートを製本したもの。

[目次] なし

[内容]

学生の居住する地域の概況、寺社の祭礼、年中行事、行事食、間取り図をふくむ家屋についての報告をさせている。滋賀県の彦根市を中心とした湖東地域についてまとめたもの。

002 民俗住居 湖北地方

B 4 判 横書き 190頁

[目次] なし

[内容]

前述と同じレポート。湖北地域についてまとめたもの。

003 民俗住居 湖南 県外

B 4 判 横書き 146頁

[目次] なし

[内容]

前述と同じレポート。大津など湖北地域と滋賀県外の分をまとめたもの。

004 娘のねがい 湖北・湖東・湖南 昭二八

B 5 判 横書き 228頁

滋賀県立女子短期大学の学生を対象におこなったと推定されるアンケート票を合本したもの。昭和28年7月におこなったものと、昭和28年11月におこなったものの2種類がある。

[目次]

1. 滋賀 2. 湖北 3. 湖東 4. 湖南

[内容]

滋賀——7月のアンケート。9項目の質問を付した用紙に学生のコース別、何回生であるかと姓名を記し質問の解答が書かれている。質問は家族構成とその職業観、家族制度等に関するものである。

湖北——11月のアンケート。伊香，東浅井，坂田，長浜の地域のアンケート用紙を綴ってある。アンケートの質問項目は，A.家庭現況，B.結婚について，C.家事について，D.食生活についての各々の家庭における現況と将来あるべき姿についての希望である。

湖東——11月のアンケート。彦根，犬上，愛知，神崎，蒲生の地域を対象としてまとめる。

湖南——11月のアンケート。甲賀，野州，栗太，大津。

#### 005 娘のねがい 京・阪・神・滋・福井・島根・鳥取 昭二八

B5判 横書き 168頁

前述の11月におこなったものとおなじアンケートを他大学の学生におこなったもの。やはり昭和28年の調査である。

[目次]

1. 京都
2. 大阪
3. 兵庫
4. 福井
5. 出雲
6. 石見
7. 伯耆

[内容]

質問項目は滋賀県でおこなった11月のものとおなじで，目次に記された地域ごとにまとめられている。

#### 006 雲伯民俗問状 昭二八・秋

B5判 横書き 178頁

島根県と島根県の小学校に2枚1組の民俗調査の質問状をだし，回答を得たものを収録してある。

[目次]

1. 能義郡
2. 八束郡
3. 簸川郡
4. 仁多郡
5. 西伯郡
6. 日野郡

[内容]

地域の概況，社寺，民間信仰，婚姻，正月料理，鮎，祭礼，その他についてたずねる。

#### 007 民俗 近江（アンケート） 昭三〇

B5判 横書き 96頁

[目次]

伊香・東浅井，坂田・長浜，彦根，犬上・愛知・神崎・蒲生・甲賀・野州・栗太

篠田統資料目録Ⅰ（アンケートとレポート）

[内容]

「006 雲伯民俗問状」とおなじアンケートである。

008 丹波大山六 年中行事アンケート

B 5 判 横書き 182頁

昭和32年の「丹波国多紀郡丹南町旧大山村調査」のさいにおこなった年中行事についてのアンケートを収録したもの。

[目次]

追入・宮，上・天内・荒子新田，高倉・新，一印谷・長安寺・町之田，北野新田・北野，下，東河地

[内容]

とんど，節分，三月三日，五月五日，苗代作り祝，田植祝，盆，猪の子，大みそか，氏神以外のいろいろな神様という欄があり，それぞれについての祝いかたや行事食についてたずねる。

009 年中行事アンケート 丹波・宮田

B 5 判 横書き 146頁

前記の008「丹波大山六 年中行事アンケート」とおなじものを多紀郡西紀村でおこなったものである。調査時不明。

[目次]

丹波・多紀郡，旧北河内，旧南河内

010 [婚礼の食事]

B 5 判 横書き 122頁

結婚，結納のさいにもちいる食物ともちいない食物，産前，産後によい食物とわるい食物を学生にアンケート調査したもの。調査時不明。

011 家系シマネ 1960

B 6 判 横書き 63件 袋入り

昭和35年に島根県立女子短大で教鞭をとっていた頃の調査。孔版印刷で調査票をつくり，住所，父方・母方の祖先の名前・年齢（死亡年齢）・出身地・職業，家の歴史を問うたもの。

012 [家系]

B 6判 横書き 472片 袋入り

年代不明（大阪教育大学で教鞭をとっていた頃のものと思われる）。孔版印刷で調査票をつくり、住所、父方・母方の祖先の名前・年齢（死亡年齢）・出身地・職業、家の歴史を問うたもの。大阪学芸大・島根県立女子短大の学生を対照としている。

013 家系調査記録

B 5判 横書き 250件 B 6判 17片 袋入り

年代不明。父方と母方の祖先（曾祖父、曾祖母のころまで）の姓名と年齢（死亡年齢）、出身地域、職業をアンケート形式で答えさせたもの。近畿地区のものがおおいので、大阪学芸大の学生を対照としたと思われる。

014 [ロールシャッハ・テスト]

横書き 389片 袋入り

昭和28年8月ごろの調査のもので、能勢（大阪府）方面の地名がみられる。ロールシャッハ・テストの孔版印刷調査票、および、その集計段階でのメモ多数を集めたもの。